

人権啓発用視聴覚教材リスト（VHSビデオ）

令和6年6月

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
1	おばあちゃんの遺言	55分	部落差別	タミは被差別部落に住む屈託のない明るいおばあちゃん。しかし彼女は、字を知らないためにしばしば苦しい思いをしていた。あるきっかけで識字学級に学ぶようになり、しだいに文字を知る喜びを感じるようになった。やがてタミは、一冊の日記を残してこの世を去る。家出をしていた孫の昌一がこの中に見たものは…。 ドラマ（1981）		
2	今あなたは何を	45分	部落差別	大阪府下の各人権擁護組織が取り組んでいる「身元調査お断り運動」を紹介しながら、今日の部落差別の実態を明らかにし、同時に市民一人ひとりの課題を示す。 ドキュメント（1981）		
3	まごころ	50分	部落差別	かおるは中学2年生。祖父、母とともに同和地区に住む。母は昼はパートの仕事、夜は飲み屋で働いている。母を理解しながらも、つい反発してしまうかおる。学校でも、部落差別によって友達との関係が引き裂かれようとする。 ドラマ（1981）		
4	鏡の中の他人	55分	部落差別	フリーの映画プロデューサー、江原満智子が得た仕事は、同和地区の女性問題に関する映画の制作であった。ある日、ふとしたことで自分自身の中にある差別意識に気づき、ショックを受ける。しかし、撮影の進行と共に部落の女性たちとの交流が深まり、その思いを聞く中で、いつしか心が通いはじめていく。 ドラマ（1982）		
5	おやじと息子	50分	部落差別	中学3年生のインシタ敏雄は、父の貞吉と二人きりで、同和地区に住んでいる。敏雄は父の職業が恥ずかしくてたまらない。友達にはエンジニアだとうそをついている。やがて出会う部落差別。その時父は、自らの被差別体験を語り差別と闘うことの意味を教える。 ドラマ（1982）		
6	ヘレン・ケラー	100分	障害者の人権	幼い頃の発熱がもとで目が見えず、耳が聞こえなくなったアメリカ人女性の半生を描いたドラマ。		
7	そして明日は「部落差別は今」	30分	部落差別	身元調査の問題を中心に構成されたドキュメント。 （1981）		
8	泣くな三吉	27分	部落差別	江戸時代の鍛冶屋の子ども三吉。彼の生活と闘いを通して、封建制度の矛盾を考える。 アニメ		
9	明子の愛そして	55分	部落差別	被差別部落に生まれた明子には、結婚を誓った人がいた。しかし、興信所の身元調査によって相手は結婚を破棄。同じ頃明子の姉は婚家での差別に耐えかねて自殺する。明子は興信所を相手に裁判を起こす。 ドラマ（1981）		
10	窓を開けて走れ洋一	55分	部落差別	読売新聞のコラム「窓」から生まれたドラマ。小学校の洋一が部落差別に出会い、家族と共に成長していく姿を描く。 ドラマ（1982）		
11	同和行政を考える 地対法的一年 (NHK『差別と人権』)	75分	部落差別	地域改善対策特別措置法施行後1年を経た各地の被差別部落の様子を紹介し、今日の部落差別の実態と、残された課題を明らかにする。 ドキュメンタリー（1983）		
12	愛は調べられている	50分	部落差別	「明子の愛そして」で主役を演じた相原友子がレポーターになり、部落差別にもとづく身元調査の問題点をさぐる。 ドキュメント（1983）		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
13	五郎の証	54分	部落差別	職場内で部落差別に直面した一青年が、ついに死をもって差別に抗議する道を選ぶ。彼の孤独な闘いを通して、私たちの内面に存在する差別意識を掘り起こし、差別落書きや言動がいかに大きな傷を与えるものかを訴える。実際の事件をもとにしたドラマ。 (1983)		
14	二十五番目の痛恨	55分	部落差別	大学構内で起こった差別落書きをきっかけに、法学部の一教授が学生たちを前にして、25年もの間心に秘めてきた「過去」を語る。差別を受けて生きることの厳しさを考え、差別をなくすためにはどうすればよいかを考える。 ドキュメンタリー(1983)		
15	虹を越えて ～大西先生と3年A組～	55分	部落差別	高校受験を控えてともすれば自己中心的になったり荒れたりする生徒たち。それに体当たりでぶつかっていく一人の教師の姿を通して、差別を許さない生き方を追求することの大切さを考える。 ドラマ(1984)		
16	音次郎の庭	55分	部落差別	日本の伝統文化は下積みの民衆が差別と闘いながら創造し、支えてきた。このことを山水河原者・音次郎の竜安寺石庭づくりに仮託して描き、文化、人権について考える。 ドラマ(1980)		
17	この件どう思いますか？ 婦人のくらしと人権	30分	男女共同参画	豊中市働く婦人お家での自立をめざす婦人たちの学習風景などを紹介し、日常生活の中で見過ごされている女性差別や、日頃から人権侵害を許さない厳しい目を養うことの大切さを訴える。 ドキュメンタリー(1982)		
18	それぞれの青春の出発	55分	部落差別	三人の青年たちが高卒後それぞれ違った道に進むが、ある時友情で結ばれているはずの自分たちにも、差別する心があることに気がつく。彼らは苦悩し、それを克服しようとする。 ドラマ(1984)		
19	大きい車 どけてちょうだい	55分	部落差別	いたいけない子どもが事故にあい、「大きい車どけてちょうだい」と言い残して死ぬ。ある交通事故の取材から、一人の新人女性記者が厳しい部落差別の現実を目を開いていく。同和地区の人たちにとって「大きい車」とは何を意味するのか。 ドラマ(1984)		
20	放浪芸のうた	55分	人権全般	大道芸が今日まで伝えられた間には、厳しい差別の歴史があった。このドラマは、身分制度によって人々の仕事や居住地が厳しい制約を受けていた江戸時代を舞台に、大道芸人がたくましく生きる姿を描く。 (1985)		
21	差別につながる 身元調査	25分	部落差別	差別につながる身元調査の実態とそれを規制する条例について、私たちの暮らしと結びつけてわかりやすく解説している。スライドをビデオ化したもの。 (1986)		
22	差別を乗り越えて 「私たちの結婚」85	60分	部落差別	部落差別を乗り越えて結婚した夫婦が、自分たちが直面した部落差別の現実や子どもたちへの思いを泉佐野市内の中学生に話した講演記録。 (1985)		
23	青空へキック	55分	部落差別	子どもが大人からどのようにして差別意識を植え付けられていくかを描き、子どもを偏見なく育てるためには、学校・家庭・地域の協力が大切であることを訴えている。 ドラマ(1986)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
24	にんげんの仕事	55分	部落差別	「職業に貴賤はない」と言われながら、現実には人から嫌われる仕事がある。こういう差別意識はどこから生まれるのだろうか。「人間の仕事」とは何かを明らかにしながら、同時に部落差別に基づく職業差別について考える。 ドキュメント		
25	結婚	55分	部落差別	利害の打算や見栄や世間体にとらわれることなく、本当の意味で人が人を愛することができるのなら、そこに差別の発生する余地はない。茂と良子の結婚までのドラマを通して現在の部落問題の核心に迫る。 (1985)		
26	誕生	55分	部落差別	明と被差別部落出身の菜美江は愛し合い結婚に踏み切った。結婚の時も、その後も、部落差別による苦しみは絶えなかった。夫の立場を心配した菜美江は、一度は離婚を決意するが、夫の支えで思いなおす。やがて二人には新しい命が誕生する。 ドラマ(1984)		
27-1	おかあちゃんごめんね	26分	反戦非核平和	1945年7月10日、堺は大空襲にあい、1960人の人が死んだ。6歳だった浜野絹子さんは、このときお母さんを亡くした。彼女の体験を元にして構成した人形アニメ。 (1985)	○	○
27-2						
27-3						
28	朝やけの湖	50分	部落差別	人身事故を起こした静子は、現場検証の時、無意識に「あそこでなくてよかった」とつぶやく。この一言が、仲良しの三人にさまざまな問題を投げかける。ふだんは理解しているつもりでも、何かのきっかけで表に出てくる差別意識。真の人間解放とは何かを問う。 ドラマ(1986)		
29	私たちの結婚	50分	部落差別	部落差別を乗り越えて結婚した和田さん夫婦。二人が出会って結婚し、7年の歳月が過ぎた。三児の親となった今、これまでのいきさつと現在の心境を語る。 ドキュメント(1986)		
30	平和と人類の未来	20分	反戦非核平和	原爆投下、ユダヤ人虐殺、南京虐殺など、人類の大量殺戮で終わった第二次世界大戦。現在も大量の核兵器生産、南北問題など、平和を脅かすさまざまな問題がある。これらの問題の背景には、差別がある。今日の人類課題を示すスライドのビデオ化。 (1987)	○	
31	風光る時	41分	部落差別	自分の再婚問題と、わが子が受ける「いじめ」をめぐる、部落差別にかかわった母が自分との闘いによって自己変革を遂げる姿を描く。 ドラマ(1987)		
32	心の中に平和のとりでを	30分	反戦非核平和	戦争のない世界をめざして、過去の戦争を振り返り、現在の先端技術を駆使した戦争の悲惨さを直視し、戦争の本質を解明する。国連制作 ドキュメント(1987)	○	
33-1 33-2 33-3	おこりじぞう ※39-4映り悪い	27分	反戦非核平和	怒った顔をした「おこりじぞう」は、もともとは普通のお地蔵さんだった。なぜそんな顔になったのか。原爆の悲惨さと核戦争への怒り、命の尊さを訴える。 人形アニメ(1987)	○	○
34-1 34-2 34-3 34-4	おかあさんの木	27分	反戦非核平和	おかあさんには7人の息子がいた。戦争が始まり、息子たちは順々に戦争にとられていった。そのたびにおかあさんは桐の木を一本ずつ植えていった。やがて次々と戦死の知らせが入ってくる。戦後だいぶしてビルマで行方不明になってた五郎が帰ってくるが、その時おかあさんは五郎の木にすがって死んでいた。 アニメ(1987)	○	○
35-1 35-2	トビウオのぼうやは びょうきです	19分	反戦非核平和	1954年、ビキニ水爆実験で海の底もめっちゃくちゃにこわされた。お父さんがその水爆で死んだとも知らず、死の灰の病氣にかかったとびうおのぼうやはいつまでも待っている。 アニメ(1984)	○	○

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
36	女性差別撤廃条約とわたしたちの暮らし	30分	女性の人権	1979年、第34回国連総会において、女性差別撤廃条約が採択された。女性差別がつくられる仕組みと、この条約の意味を解説した啓発スライドのビデオ化。 (1987)		
37	五十年の沈黙	55分	部落差別	ふるさとを隠して生きてきた人が、息子の結婚問題に際して被差別部落の出身であることを明かされる。家族の心の動きから、差別意識とは何か、家族のきずなどとは何かを考える。 ドラマ(1987)		
38	兄ちゃんがすきや！	55分	部落差別	ある古い町の八百屋に、一人の男性が身元調査に現れた。それを契機に、数年前この町に越してきた一家が、被差別部落出身でないかと疑われ、町中から排除される。さまざまな事件があり、やがて人々は差別が人間関係を切っていくことに気づく。 ドラマ(1987)		
39	二つの恋	60分	人種差別	ジョセフィン・ベーカーは、1906年アメリカ・セントルイスのスラム街に生まれた。彼女は少女時代、ある暴動を体験した。その時黒人が受ける偏見と差別を痛感しスラム街からの脱出を決意した。そして、ジャズの隆盛とあいまって、彼女の踊りの才能とコメディアンとしての天性が開く。 ドキュメント(1987)		
40	メイドとマダム	60分	人種差別	白人居住区に住む黒人メイドと白人主婦との生活を通して、南アフリカ共和国のアパルトヘイト問題を描いている。黒人メイドは勤めている家の子どもと黒人居住区に残してきた実子への二つの愛情に悩む。 ドキュメント(1987)		
41	ふれあいのきずな 私たちの国際障害者年	45分	障害者の人権	1981年は国際障害者年。その一年間の各地の障害者に関する取り組みを紹介する。 NHK制作 ドキュメント(1981)		
42	同和対策事業特別措置法の13年 NHK「差別と人権」	45分	部落差別	1981年、同和対策事業特別措置法は最終年度を迎えた。この13年間に何が変わったのか。また、残された課題は何なのかを、各運動団体の指導者たちが討論する。 (1981)		
43	人間の街	55分	部落差別	差別の悲惨さを一面的に強調するのではなく、被差別部落の日常を描き、人間らしく生き抜こうとする人たちの輝きを語る人間讃歌のドキュメンタリー。 (1986)		
44	岐れ路	55分	部落差別	姉の結婚をめぐる被差別や女性に対する蔑視を身近に見た体験を通じて差別が見えはじめ、やがて自分の生き方を見つめ直して成長していく一人のフォトジャーナリストの姿を描く。 ドラマ(1988)		
45	クリーン泉佐野・グリーン泉佐野をめぐって		その他	泉佐野市が「クリーン・グリーン作戦」の啓発のために作成した。 (1983)		
46	人権とはなに？ 「現在を生きる」	30分	人権全般	アムネスティ・インターナショナル日本支部長のイーデス・ハンソン、京都大学名誉教授の田畑茂二郎の二人が、人権とは何かというテーマで語り合う。 (1983)		
47	中学生の職業観 「現在を生きる」	30分	教育	今日の中学生たちはどのような職業観を持っているのだろうか。吹田市と泉佐野市の中学生たちに取材する。 (1982)		
48	昌夫の日記	54分	部落差別	夫に先立たれ、二人の子どもを抱える母親が、義兄の家族の励ましで調理師免許をとり、希望に燃えて一生懸命働き始めるが、新しい職場には部落差別が…。差別に揺れる職場、義兄の家族の心を描き、差別をなくすためにどうすればいいかを考える。 ドラマ(1988)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
49	蛍火	54分	部落差別	結婚差別に苦しみながらも敢然と立ち向かう被差別部出身の青年と、教師や親に失望してつっぱっている一人の青年との交流を描き、真の勇気や愛とは何かを考えさせる。 ドラマ(1987)		
50	ニッポンの記録	50分	教育	アメリカの映像記録に見る第二次世界大戦後の占領下における日本の記録。 NHK特集より ドキュメント(1981)		
51	人権	30分	人権全般	国際人権規約を解説したスライドをビデオ化したもの。		
52	幸福はいちばんあとから	55分	部落差別	差別の厳しさに耐えかね、故郷を捨てた被差別部落出身の青年が、子どもをかかえひたむきに生きる一人の女性と出会い、さまざまな葛藤を通して生きる勇気をつかむ。 ドラマ(1988)		
53	わたしたちの近畿(1)	15分	教育	小学校4年生・社会科教材 (1984)		
54	わたしたちの近畿(2)	15分	教育	小学校4年生・社会科教材 (1984)		
55	差別をのりこえて	4分	部落差別	部落差別をのりこえて結婚した泉佐野市内のカップル取材したスポット。 (1988)		
56	原告・宮津裕子	54分	部落差別	被差別部落出身の女性を愛し、結婚を決意した男性が、両親を始め周囲の反対に負け姿を消してしまうが、自分のした差別に苦しむ。4年後二人は原告・宮津裕子、被告・矢沢英之として再開する。実話をもとにしたドラマ。 (1988)		
57	走れ良司くん ある全盲少年の六年	60分	障害者の人権	愛媛県新居浜市立西小学校の卒業生72名の中に、全盲の少年・星加良司君がいた。彼はこの6年間をみんなと同じクラスで過ごした。彼の学校生活をカメラで追う。 ドキュメント		
58	むらの子育て	52分	部落差別	厳しい部落差別の中で乳児期から人間らしい生活を奪われていった子どもたちのための保育所建設闘争を経て、大阪同和保育連絡協議会の結成へと歩んだ「同和」保育の歴史をひもといていく。 ドキュメント		
59	100ばんめのさる	20分	反戦非核平和	今、地球上に生きているものすべてを何度も焼きつくし、殺しきってもまだ余りある核兵器がある。「核」の恐怖のない平和な世界を築くために何をしたらいいのかを考える。国際平和年記念作品。 アニメ(1986)	○	○
60	よみがえれ爽やかな人々	54分	部落差別	部落差別を乗り越え結婚したが、現在も続く差別の厳しさと子どもの将来に対する不安から、二人の苦悩が始まる。社会に潜む偏見やねたみが心の中の差別をあらわにさせ、増幅させ、やがて家庭をも崩壊させ始める。そういった苦悩の中から、真に人を愛するとは何か、人のためにつくすとは何かについて模索する人々の姿を描く。 ドラマ(1988)		
61	にんげんの詩	26分	部落差別	人間にとってかけがえのない、自由で平等に生きる権利を踏みにじる差別。この差別の根源を追い求めて、過去へタイムスリップした少女の姿を通して、差別がいかに科学的根拠のないものか、そしてその差別を解消していくことがどんなに大切かを描く。 アニメ(1988)		○
62	家族 部落差別を生きる	35分	部落差別	親子二代にわたって差別を受け続けている一家、他の地区から来て結婚後に差別の厳しさを知った女性、解放運動に参加してから地区出身であることを知った女性…。それぞれが語る結婚差別の体験と実態。結婚における差別と家族の絆を描き、今日の差別の現実を訴える。 ドキュメント(1988)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
63	招かざる訪問者	50分	部落差別	新興住宅街のある平和な家庭。突然襲ってきたいたずら電話。姿を見せず、声だけで繰り返される部落差別。現代社会の人間関係や、家族のあり方、人間のあり方をきびしく問う。 ドラマ(1988)		
64	しごと	15分	教育	どの仕事も大切なものだということを学習する。スライドのビデオ化。 小学校2年生用教材(1983)		
65	わたしたちのまち	14分	教育	自分の街と隣の街の違いは…。スライドのビデオ化。 小学校中学年用教材(1983)		
66	働く人	15分	部落差別	小学校5年生用学習資料。厳しい差別と貧困によって教育権や職業選択の自由を奪われてきた町の人々。先生のアドバイスによって子どもたちが直接話を聞いてまわる。スライドのビデオ化。(1983)		
67	播磨の民の乱	20分	部落差別	1871年、解放令に反対して播磨地方で起こった一揆についての学習教材。スライドのビデオ化。 小学校6年・中学生用(1983)		
68	雨の指もじ	55分	部落差別	部落差別の結果学校行けず、読み書きできないで不自由を感じながらも一生懸命生きてきた夫婦が、識字学級で文字を取り戻し、文字を失っていた苦しみを克服し、新しい生き方を発見していく姿を描く。 ドラマ(1989)		
69	風が吹くとき WHEN THE WIND BLOWS	85分	反戦非核平和	ある日、核戦争が勃発する。老夫婦は、政府が教えたとおりの核シェルターを作り、核攻撃に備えるが…。世界的に話題になったアニメ	○	○
70	ガラス越しの愛	54分	部落差別	6年前、家族の猛反対をおして部落出身の峰子と結婚した達彦。今でも親戚をおそれるあまり峰子を受け入れることのできない達彦の両親…。 ドラマ(1989)		
71	南京大虐殺	20分	反戦非核平和	日中戦争の最中、日本軍が中国・南京で犯した大虐殺の記録。 ドキュメンタリー	○	
72	赤まんまの歌	28分	人権全般	信濃の民話を素材に、江戸時代の農民の子として育った主人公「もん」が、口を閉ざすだけしか抵抗の手段のなかった苦しさの中から立ち上がり、仲間たちと協力して、人間らしく生きていける村づくりに取り組んでいく姿を描く。 アニメ(1980)		○
73	きつねのかんちがい	30分	人権全般	働き者の農夫が善意でやったことがきつねに勘違いされ。悪さをされてしまう。予断と偏見で人を判断してはいけないということを教えている。 アニメ(1988)		○
74	山の動く日きたる 女も男も自立をめざして	20分	男女共同参画	1985年は国連婦人の10年の最終年。これを記念して大阪府が作った女性問題啓発スライドのビデオ化。		
75	「平和を祈るパネル展」 用ビデオ	114分	反戦非核平和	①「アンネの日記」(27分) ②「おこりじょう」(27分) ③「心の中に平和のとりでを」(30分) ④「人権」(30分)	○	

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
76	アパルトヘイト	12分	人種差別	アパルトヘイトの廃止を求めるスライドのビデオ化。南アフリカの人種隔離政策(アパルトヘイト)の歴史や現状をわかりやすく説明している。		
77	いのちいっぱい	52分	障害者の人権	全盲の人、肢体が不自由な人、寝たきりの祖母を介護する主婦。それぞれが精一杯生きる姿から、人間の尊厳を学ぶ。ドキュメンタリー(1989)		
78	故郷の空	52分	部落差別	被差別部落出身の女性、言葉が不自由な子どもを持つ母、他人に言えない悩みを持つ二人の女性が、家族への愛と心の葛藤を通して信頼の絆を強めていく。差別と偏見の壁を破って、人と人とが手をつなぎあって生きることのすばらしさを示唆する。ドラマ(1989)		
79-1	夏服の少女たち	30分	反戦非核平和	1945年、広島。あこがれの女学校に入学した少女たちは、物資のない中、自分たちの古着で不揃いだが夏の制服を作る。いつか真っ白な制服を着ることを夢見て。そして運命の8月6日の…。ドキュメンタリーアニメ(1989)	○	○
79-2						
79-3						
80	ドキュメント チェルノブイリ	22分	反戦非核平和	1986年4月26日午前1時23分。この瞬間、「チェルノブイリ」という固有名詞に一つの恐ろしい意味が付加された。この歴史的な大事故を写したドキュメント。日本語ナレーション。	○	
81-1	にんげんをかえせ	20分	反戦非核平和	10フィート運動によってアメリカから買い取ったフィルムから生まれた。ヒロシマ・ナガサキ記録フィルム。	○	
81-2						
81-3						
82-1	予言	42分	反戦非核平和	10フィート運動の第2作。	○	
82-2						
83	狭山の黒い雨	105分	部落差別	狭山事件の事実を、忠実にドラマ化したもの。事件のあとを追うとともに、その背景となっている部落差別にもメスが入られているドラマ。(1973)		
84	造花の判決	113分	部落差別	一人の司法修習生が狭山事件の冤罪を確信するまでを描くドラマ。(1976)		
85	夜明けの旗 松本治一郎伝	120分	部落差別	戦前・前後にわたって部落解放運動の指導者であった松本治一郎さんの青年期から博多毎日新聞・福岡連隊事件を描くドラマ。(1976)		
86	翼をください	115分	教育	「進学校」と呼ばれる高校と、その近隣にある「底辺学校」とされる高校の生徒たちの交流を描くドラマ。(1989)		
87	いのちの詩	34分	障害者の人権	重度の「障害」をもつ5人の若者たちが、詩集を通じて命の尊さ、希望をもって真剣に生きることの大切さを訴える。ドキュメンタリー(1989)		
88	ANY CHILD IS MY CHILD	30分	人種差別	南アフリカの子どもたちを通し、抑圧された黒人の力強い抵抗と輝く希望の光を描く。ドキュメンタリー(1989)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	要	平和	アニメ
89-1	核戦争	15分	反戦非核平和	「核」って何？	核戦争を子どもたちにわかるように、アニメで説明。 (1989)	○	○
89-2							
90	風のメモリー	55分	部落差別	一人の若い女性におこった出来事から、職場の人間関係が揺れ動く。何かのきっかけで部落差別に深く関係したとき、人の隠されていた偏見や差別意識があらわになる。 ドラマ(1989)			
91	久美のねがい	30分	部落差別	ある企業の管理職を勤める藤田清二には、大学生の一人娘がいる。彼女が、被差別部落出身の学生とつきあっているという話を聞き、心配になり、何とかやめさせようとする。しかし、久美自身の固い意志と周りの人々の働きかけによって、清二の考えも少しずつ揺れ始めるドラマ。 (1989)			
92	一枚の案内状	30分	部落差別	企業の営業マン沢田隆に、「人権問題研修会」の案内状が届く。彼は、「会社が同和研修をする理由がどこにあるんだ。人権学習なんかで営業成績が伸びるとも思っているのか。」と反発を感じる。しかし、上司の課長は、以前自分が勤めていた会社での経験から、人権の大切さを語るドラマ。 (1989)			
93	自由を求めて世界の識字教育	30分	識字問題	ユネスコと英国BBC放送の制作。南米・グアテマラ、アフリカ、タンザニア、そして英国の識字の現状と各国の取り組みについて紹介する。「読み書きができないとはどういうことなのか」、「どのような人々が読み書きできないのか」、「識字率を上げるためには何が必要か」など、国際識字年についての認識を深める。ドキュメンタリー(1989)			
94	しきじ「あついつながり」	25分	識字問題	日本および世界の識字の状況を解説したスライドのビデオ化。(1990)			
95	星空のハイスクール	55	部落差別	定時制高校に通う息子・雄一が退学するという。素行も悪くなったようだ。母親の初江は発奮して、息子と同じ高校に入学する。差別と貧困のために、義務教育も満足に受けられなかった初江だが、雄一とのつながりを求めて高校入学を決意したのだった。元気なおばちゃん高校生・初江の姿を通して、学ぶことの意味を問いかけるドラマ。 (1990)			
96	竹の子のうた	55分	部落差別	部落差別の結果、十分な教育が受けられなかったため、一人で働きながら文字を学んだ主人公、今なお読み書きに苦しんでいる人、そして自分の生き方を求めて悩む青年たちが、交流を通して、生きるとは何か、学ぶとは何かを追求する姿を描くドラマ。(1990)			
97	世界人権宣言	27分	人権全般	世界のアニメ作家が協力して作った世界人権宣言のアニメ映画に、日本の子どもたちの「子どもことば」による条文の解説を加えた。アムネスティ・インターナショナル日本支部制作。 アニメ(1989)		○	
98	私たちと人権—家庭編—	26分	人権全般	「男だから、女のくせに」、「いい高校・いい大学」、「長男だから」、「家柄が悪い」など、家庭をとりまくいろいろな偏見を描く。 ドラマ(1989)			
99	春の嵐	51分	部落差別	あるスーパーに、「部落の者は出ていけ」という投書が。次に、被差別部落出身の広瀬を名指しする投書が。揺れる職場。恋人の伸子は、家族の強い差別意識に悩む。また、親友の金子は、香織との初デートで、在日韓国人であることを打ち明けて去られてしまう。さまざまな人間模様と葛藤を描きながら、人権問題を考える。 ドラマ(1990)			
100-1	新ちゃんがいない	36分	障害者の人権	四肢性マヒのため、病院の設備が整った浜なす学園に行っていた新ちゃんが帰ってきて、地元の小学校に行くことになった。幼なじみのつよしは、新ちゃんと同じクラスになるが、トイレの問題や「いじめ」が新ちゃんにふりかかる。 アニメ(1990)		○	
100-2							

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
101-1	せんすい艦に恋をしたクジラの話	15分	反戦非核平和	大きくなりすぎたクジラは、みんなから仲間はずれ。それで潜水艦に恋をしちゃった。でも、その潜水艦は戦争にいくところ…。アニメ(1989)	○	○
101-2						
102	ありがとうハーナ	45分	障害者の人権	視力を失った中学生の美樹を助けるために、交通事故にあった愛犬のハーナ。下半身が動かなくなったハーナのため、車イスがつくられる。ハーナが元気に車イスで動き回る姿を見て、美樹も勇気づけられるドラマ。(1988)		
103	わが心の朝	53分	男女共同参画	専業主婦がパートに出て、自己発見への旅立ちを始める。労働の問題、子どもの問題、家族の問題、夫婦別姓など、さまざまな問題が生じるが…。ドラマ(1989)		
104	「差別と人権」NHKシリーズ 文字をおぼえて 夕焼けが美しい	55分	部落差別	今、全国の被差別部落で、奪われた文字を取り戻すための識字学級が開かれている。カメラは、ここで学ぶ人々の姿や、文字にこめられた思いを映し出す。NHKシリーズ「差別と人権」の一篇ドキュメンタリー(1990)		
105	沙矢加7歳 春 ～差別・14年目の訪問	50分	部落差別	松原市の被差別部落で14年前に撮影したドキュメンタリーの出演者の現在の姿を追う。ドキュメンタリー(1990)		
106	「差別と人権」NHKシリーズ 証言「水平社運動」	75分	部落差別	水平社創立にかかわった人々の証言をあつめ、今なお燃やしつつづける解放への熱い思いと闘いを描く。NHKシリーズ「差別と人権」の一篇ドキュメンタリー(1981)		
107	心の壁	54分	部落差別	ある企業の同和問題推進委員に任命された大門平太郎は、就任早々、部下の結婚差別問題に直面する。大門は上司から、彼らの交際をやめさせるように頼まれ、自らの立場との矛盾に苦しむ。実は大門にも、若い頃部落の女性と差別ゆえに別れるという苦い経験があった。ドラマ(1990)		
108	雪のいしぶみ	53分	部落差別	大正初期、滋賀県の部落から北海道へ入植した祖父の歴史を追う。なぜ祖父は北海道から引き揚げたのか。…そこにも差別があった。ドラマ(1990)		
109	李君の明日	90分	在日外国人の人権	日本名で塾の講師をしている李君の塾での問題や、在日であることの悩みを取り上げたドラマ。NHK制作(1990)		
110	障害者とともに 生きる世界 (4部作)	120分	障害者の人権	牧ロー二さんが小学生に話した講演や、海外の障害者の状況を映したドキュメンタリー。(243～246はこのビデオを4巻に分割したもの)NHK制作(1990)		
111	朝まで生テレビ 人権と部落差別		部落差別	朝日放送「朝まで生テレビ」での、各界からの参加者による討論会の記録。2巻(1989)		
112-1	まっ赤になったにわとり ※139-3は手話用	44分	部落差別	むかし河内の国に百姓一揆が起こり、たくさんの人が殺され、生き残った人もみせしめとして一番低い身分に落とされた。それから何年かして、早ばつに苦しむ村人たちが再び権力に闘いを挑むアニメ。(1990)		
112-2						
112-3						
113	「差別と人権」NHKシリーズ 差別からの解放 ～胸張ってふるさとを	60分	部落差別	「ふるさとをかくすことを／けものようなするどさでおぼえた」…丸岡忠雄さんの詩「ふるさと」は、この言葉で始まる。差別落書、結婚差別、福岡県の被差別部落の実態、地名総鑑など、差別の実態を取り上げながら、部落の人にとっての「ふるさと」を問う。NHKシリーズ「差別と人権」の一篇ドキュメンタリー(1985)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
114	「差別と人権」NHKシリーズ 死んで花実が咲くならば	50分	部落差別	大阪人権歴史資料館(リバティおおさか)の展示品を紹介しながら、それが語る部落差別の歴史や現状、被差別の人々の生活や願いを追う。 NHKシリーズ「差別と人権」の一編 ドキュメンタリー(1986)		
115	日本の歴史と部落問題 (人権学習ビデオ) 前近代編	60分	部落差別	日本の歴史を被差別民衆や部落からの視点で解説した学習ビデオ。 原始～近世 静止画(1990)		
116	日本の歴史と部落問題 (人権学習ビデオ) 近代編	60分	部落差別	日本の歴史を被差別民衆や部落からの視点で解説した学習ビデオ。 明治～第2次大戦 静止画(1990)		
117	日本の歴史と部落問題 (人権学習ビデオ) 現代編	60分	部落差別	日本の歴史を被差別民衆や部落からの視点で解説した学習ビデオ。 戦後 静止画(1990)		
118	淳一よ！明日の空へ	50分	部落差別	あんな男と再婚するから、ぼくも美加も差別されるんや！高校受験を目前にした淳一の心に、義父への憎しみが芽生える。被差別部落出身の義父と、医師の実夫。二人の父親との関わりのなかで成長していく中学生を描くドラマ。 (1991)		
119	揺れる高体連加盟 ～朝鮮学校と民族教育	30分	在日外国人 の人権	1990年、大阪高体連は朝鮮学校の大会参加を1991年から認める決定をした。しかし、全国高体連は、今も加盟を認めていない。このことが問いかける民族差別の問題を、大阪朝鮮高級学校などに取材したドキュメント。 NHK「発進基地615」より(1990)		
120	〈資料映像〉 最後の一向一揆 「近木川の決戦」 「太田城攻め堤防跡」	16分	教育	一向一揆の最後の決戦場となった貝塚・近木川周辺と、和歌山・太田城攻めのための堤防跡などをめぐる。		
121	孫一を追え	30分	教育	信長・秀吉の最強の軍と戦って一步も引かなかった紀州・雑賀衆。その強さの秘密は、鉄砲だった。この雑賀衆の一向一揆での動きを追う。 NHK制作 ドキュメンタリー(1990)		
122	ゆまにてなにわ'90 ～平成2年度 人権週間記念行事	60分	人権全般	1990年12月7日、大阪能楽会館。 大阪府主催「ゆまにてなにわ'90」の記録。 (1990)		
123	女たちの選択 男女共生時代	30分	男女共同参画	直子と久志は共働きで、5歳の男の子がいる。二人は育児や家事を分担して、家庭と仕事を両立させていたが、そこに久志の転勤の話が出る。直子が仕事をやめるように求める久志。結局、久志は単身赴任することになるが、そこにまた、新たな問題が起こるドラマ。 (1991)		
124	映像記録史 「太平洋戦争」前編	75分	反戦非核平和	真珠湾攻撃から原爆投下・敗戦までの太平洋戦争の実像を、世界各国に残された資料をもとに編集したドキュメント。 (1991)	○	
125	映像記録史 「太平洋戦争」後編	75分	反戦非核平和	真珠湾攻撃から原爆投下・敗戦までの太平洋戦争の実像を、世界各国に残された資料をもとに編集したドキュメント。 (1991)	○	

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
126	エベレストの道	60分	障害者の人権	小児マヒによる後遺症で脚が不自由になったイギリス人の男性が、エベレスト登山に挑戦する。 BBC制作 ドキュメンタリー(1991)		
127	女たちの太平洋戦争 (15歳の手記より)	105分	反戦非核平和	いやおうなく関わらなければならなかった太平洋戦争。当時15歳だった少女たちの手記をもとにしたドラマ。写真屋一家の生活を通して、戦争とは何であったのかを浮き彫りにしていく。 (1991)	○	
128	愛の山河	55分	部落差別	ふるさとを捨てることを余儀なくされた主人公が、不合理な因習や部落差別にぶつかりながらも、周囲の人たちにささえられて、差別を乗り越え、強く生きていこうとする姿を描いているドラマ。 (1991)		
129	愛と哀しみのサハリン	103分	反戦非核平和	戦争中サハリンに強制連行され、戦後置き去りにされた朝鮮人たち。結婚式の最中に連れ去られた夫と妻が、40年余りの年月を経て再会するが…。 ドラマ(1991)	○	
130	アイヌ ネノ アン アイヌ ～日本が黙殺した民族～	53分	多文化共生	江戸末期から明治以後、和人の侵略によって住み家を追われ、民族性を抹殺されてきたアイヌ民族。北海道をはじめ、各地にアイヌの人々を訪ね、その差別の実態と民族性を回復する闘いを紹介する。 ドキュメンタリー(1991)		
131	おとこ・おんな フォーラム92①		男女共同参画	泉佐野市主催の「おとこ・おんなフォーラム92」において行われた、桂花枝さん創作落語「営業一課の高田くん」の完全収録。		
132	おとこ・おんな フォーラム92②		男女共同参画	泉佐野市主催の「おとこ・おんなフォーラム92」において行われた、小倉千加子さん講演「女の人生すごろく」の完全収録。		
133	コリア・タウンの 二世たち ※音声とぎれる	44分	多文化共生	大阪市猪飼野。住民の半数以上が在日韓国朝鮮人の街である。ここに住む在日二世たちが、民族を取り戻し、生き生きと活動する姿を追う。 ドキュメンタリー(1991)		
134	環境問題ビデオ	115分	その他	「人々に電力を」27分 「私は水」10分 「現代ゴミ考」30分 「海へ帰る」28分 「人と木～砂漠と闘うサハラの人」20分 の5編を収録。		
135	悲しみは消えない ～韓国人玉砕者名簿を追う	52分	反戦非核平和	南洋諸島ブラウン環礁玉砕者名簿の中に、55名の日本人とともに、235名の朝鮮人軍人・軍属の名前があった。その名簿を手がかりに彼らの足跡を追う。 ドキュメンタリー(1992)	○	
136	がんばれ！青春先生	54分	部落差別	大阪のある小学校につとめる田村竜馬先生のクラスで、子どもどうしの差別問題が起こる。この事件を契機に、先生は差別問題をテーマにした劇を作り、授業参観で見せようとするのだが…。 ドラマ(1992)		
137	風の骨 ～45年目の 中国人強制連行	40分	反戦非核平和	第2次世界大戦中、秋田県の花岡鉱山に強制連行された中国人がいた。今ようやくその事実が光が当たろうとしている。 秋田放送制作 ドキュメンタリー(1991)	○	

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
138	キムチと梅干しのあるホーム ～特養ホームの在日一世たち	45分	多文化共生	堺市にある「故郷の家」。日本でただひとつの在日韓国・朝鮮人のための特養ホームである。ここで暮らす在日一世たちの姿を追いながら、彼らがたどった歴史と現状を浮き彫りにする。 ドキュメンタリー(1991)		
139	クレヨンの星	14分	人権全般	広い宇宙の彼方に、クレヨンたちの住んでいる星がありました。ある日、宇宙船によって金の星の王子コインがやってきて、「クレヨンの星で一番えらい人に会いたい」と言いました。コインが、「まじりっけのないものが一番えらい」と言ったため、仲の良かったクレヨンたちの間にとうとう争いが起こってしまいました。 アニメ(1991)		○
140-1	君知っている？首都炎上	18分	反戦非核平和	1945年3月10日の東京大空襲は、一夜にして10万人以上の生命を奪った。この体験者3人の話をもとに、実写フィルムとアニメで、東京大空襲を描く。 (1990)	○	○
140-2						
141	この街に青い空を 放課後のささやき	41分	部落差別	翌日の道德の時間に、部落問題についてのグループ発表をするように言われた尾崎の班は、放課後班討議をする。はじめ自分たちには関係のないことだと思っていたが、話し合いが進むにつれ、さまざまな問題が明らかになってくるドラマ。 (1991)		
142	コスモスの道しるべ	54分	部落差別	鈴子の母は部落出身である。父母はそのことで結婚差別を受け、父の実家とは断絶状態になっている。鈴子は、父母のことをわかってもらいたくて、一人で祖父に会いに行くドラマ。 (1991)		
143	核戦争後の地球 ～第1部「地球炎上」	30分	反戦非核平和	世界の主要都市に1メガトンの核が落ちたらどうなるのかを科学的データにもとづいて想定し、核の破壊力を映像化。全面戦争から1週間の地球の惨状を描いた「第1部」、さらにそれ以後百年間の地球の環境変化を描いた「第2部」からなる。	○	
144	核戦争後の地球 ～第2部「地球凍結」	30分	反戦非核平和	世界の主要都市に1メガトンの核が落ちたらどうなるのかを科学的データにもとづいて想定し、核の破壊力を映像化。全面戦争から1週間の地球の惨状を描いた「第1部」、さらにそれ以後百年間の地球の環境変化を描いた「第2部」からなる。	○	
145	企業啓発 職場の取り組み	90分	部落差別	安田生命の岡崎慎一郎さんが、人権啓発指導者養成講座(初級)で講演されたものを完全収録。 (1990)		
146	市同研修会 「国際化と人権」	90分	部落差別	部落解放研究所の大賀正行さんが、泉佐野市職員同和問題研究会主催の研修会で講演されたものを完全収録。 (1989)		
147	ガラスの靴をはきますか？①	120分	女性の人権	泉佐野市女性問題セミナー①「放送と女性ネットワーク」放送界で活躍する3人の女性が、職場内外の女性差別を語る。 (1991)		
148	ガラスの靴をはきますか？②	120分	女性の人権	泉佐野市女性問題セミナー②「自立と自律へのアプローチ」女におしつけられる“らしさ”と“べき”～自由で柔軟な女のアイデンティティの確立をめざして～フェミニスト・カウンセラーの河野貴代美さんの講演の完全収録。 (1991)		
149	ガラスの靴をはきますか？③	120分	女性の人権	泉佐野市女性問題セミナー③「性差別ってなに？」ねつ造される美・公認される視姦 堺市女性団体連絡協議会事務局長・山口典子さんの講演の完全収録。 (1991)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
150	身世打鈴 ～新屋英子・ひとり芝居	90分	在日外国人 の人権	1991年度泉佐野市人権を考える市民のつどいにおける、新屋英子さんのひとり芝居の完全収録。 (1991)		
151	シリーズ人権 世界人権宣言を 知っていますか	45分	人権全般	世界人権宣言の条文を材料に、人権という抽象的なことばの意味を、具体的に考えていく。 (1992)		
152	シリーズ人権 偏見を乗り越えるために	45分	部落差別他	部落差別、朝鮮人差別などをとりあげ、偏見が生まれる仕組みを明らかにする。また、偏見を乗り越えるための取り組みを、各地から紹介する。 (1992)		
153	シリーズ人権 人の世に熱あれ 人間に光あれⅠ	45分	部落差別	1992年は、全国水平社創立70周年。今あらためて、この50年の歴史は何だったのかを、奈良県を中心とする各地で取材をまじえて、明らかにする。 (1992)		
154	シリーズ人権 人の世に熱あれ 人間に光あれⅡ	45分	部落差別	「人の世に熱あれ、人間に光あれ」で結ばれる水平社宣言。この宣言が自分に与えた影響を、いろいろな人が証言する。 (1992)		
155	獅子頭に雪が降る	55分	部落差別	大阪北部のある村の神社にある獅子頭。半世紀前、この獅子頭分捕り事件が起こる。その背景には、被差別部落の人々を祭礼から排除してきた部落差別があった。一人の若い新聞記者がこの事件を追及する中で、自分の中にある差別との闘いを始めるドラマ。(1991)		
156	差別をのりこえて 「私たちの結婚」88	57分	部落差別	市内に住むMさん夫妻が、自分たちにまつわる結婚差別の事実とその後の生きざまを、松原三中的子どもたちに語った講演を収録したもの。 (1988)		
157	千鶴子が微笑った	53分	部落差別	桐山刃物店の五代目社長・英一には、かつて被差別部落出身の恋人・千鶴子がいたが、結婚に反対され、千鶴子は自殺してしまう。英一はそれ以後独身が続けているが、今また新たにいとこの結婚差別問題がもちあがる。部落差別を「する側の不幸」として描いている。 (1992)		
158	ドキュメント 橋のない川	90分	部落差別	東陽一監督による「橋のない川」映画化の背景を取材したドキュメント。撮影の苦労話や部落差別の現状が織り込まれている。(1992)		
159	朝鮮侵略と強制連行	45分	反戦非核平和	①「つめあと」～大阪の朝鮮人強制連行 ②「日本帝国主義の朝鮮侵略」 ③「朝鮮人強制連行・強制労働」 以上の3部作 (1991)	○	
160	共に生きる社会を めざして	120分	障害者の人権	人権啓発指導者養成講座(初級)における三上洋さんの講演を収録。三上さんは全盲で、豊中市の岡町図書館に勤務している。(1990)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
161	南京大虐殺	50分	反戦非核平和	日本軍の南京入城を克明にフィルムにとっていたイギリス人宣教師がいた。そのフィルムをベースに、南京虐殺の真実を追う。 MBSナウより。ドキュメンタリー(1991)	○	
162	なずなの日々 ～障害者と 共同生活30年～	44分	障害者の人権	長崎県北松浦郡にあるなずな園では、9人の知的障害者が、リーダーの近藤原理さんと共に共同生活を営んでいる。そこで暮らす人々の日常生活をカメラが追う。 (1991)		
163	人権啓発リーダー養成講座91 (中級) 「なぜアイヌ新法の制定 を求めるのか」	110分	多文化共生	人権啓発指導者養成講座(中級)での、野村義一さん(北海道ウタリ協会理事長)の講演を収録。 (1991)		
164	のびやかに 女と男のいい関係	120分	女性の人権	第43回泉佐野市婦人週間のつどいで田川健三さんの講演を収録。 (1991)		
165	春に向かって	55分	部落差別	淳一と真弓は、結婚を前提につきあっていた。しかし、淳一が被差別部落出身だとわかると、真弓の両親は強引に二人の仲を引き裂こうとした。一度はあきらめようとした真弓も、ついに家を出て、淳一と生活を共にしようと決意するドラマ。 (1991)		
166-1	一つの花	23分	反戦非核平和	「ひとつだけちょうだい」これがゆみ子の覚えた最初の言葉でした。…なんてかわいそうな子なんでしょう。一つだけちょうだいと言えば、何でももらえんと思ってるのね。…この子は、みんなちょうだいと言って両手を出すことを一生知らずに過ごすかもしれない…。 今西祐行原作 アニメ(1991)	○	○
166-2						
166-3						
167-1	消えさらぬ傷あと 火の海・大阪	20分	反戦非核平和	1945年6月1日、第2回大阪空襲。「熱い」と叫んだ幸子の右腕を、焼夷弾の破片が切り裂いていた。いたるところに破片を受けて、息絶えた赤ん坊の明子…一瞬のうちに多くの尊い命が奪われた。 アニメ(1991)	○	○
167-2						
168	パール・ハーバー ～日米の運命を決めた日	90分	反戦非核平和	1941年12月8日、日米開戦の発端となった真珠湾攻撃。それから50年たった時点で、当時の映像をふんだんに駆使して、その真実に迫る。 ドキュメンタリー(1991)	○	
169	モダン・タイムス	87分	その他	機械文明を風刺した、チャップリン映画の傑作。人間の機械化に反対して、個人の幸福を追求する物語。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
170	もっとフレンドリーに	54分	部落差別	まき子は、二人の子どもをもつ旅行代理店の課長。ある日息子の永一が、友人を殴って怪我をさせた。彼が同和地区出身であったために、まき子の心に様々な思いが浮かぶ。ふだん自分とは無関係だと思っていなくても、何かの関わりをもつことによって顕在化する差別意識。そのことに気づき、克服することが大切だということを訴えるドラマ。 (1991)		
171	MEN IN THE SUN (パレスチナ問題)	105分	その他	パレスチナ問題を背景にしたドラマ。 (アラビア語・字幕スーパー)		
172	みにくいあひるの子	27分	人権全般	アンデルセン童話をアニメ化したもの。		○
173	ユージン スミス	15分	その他	人権のために闘った写真家、ユージン・スミスの代表的な作品を紹介する。		
174	闇の中の歴史 富山朝鮮人少女強制連行史	83分	反戦非核平和	第2次世界大戦中、朝鮮から女子挺身隊として富山の軍需工場に送られた子どもたちがいた。彼女らのあとを、富山と韓国に訪ねる。 ドキュメンタリー(1992)	○	
175	ルーツ 第1話 さらば母なる大地		多文化共生	アメリカの黒人作家、アレックス・ヘイリーが自分の先祖をアフリカに求める。初めて、奴隷としてアメリカにわたった誇り高きクンタ・キンテ以来の祖先たちの苦難と闘いの歴史を描く。		
176	私たちの町やねん	33分	部落差別	ある集合住宅の壁に、「部落民は出ていけ」という落書きが書かれていた。はじめ単なるいたずらと考えていた住民たちも、次第にその重大性に気がついて、自分たちの町を守るために立ち上がる。 (1991)		
177	見えない凶器・偏見	31分	人権全般	受刑者を父にもつ一郎(中2)は、そのことを言われて学校でけんかになる。予断と偏見に満ちた大人は、一家立ち退きを迫るが、子どもたちは別の反応をしていくドラマ。 (1990)		
178	繁栄の時代を支えて ードキュメント 被差別部落ー	54分	部落差別	解放令が出されてからすでに120年。しかし、部落問題は、決して過去の問題ではない。今日の被差別部落の姿を、全国の部落に取材した作品。 ドキュメンタリー(1991)		
179	渋染一揆に学ぶ ～部落史学習ビデオ	17分	部落差別	幕末の1855年、岡山藩は厳しい「儉約御触書」を出した。最後の5カ条は、被差別部落への差別を強化するものだった。部落の人々は、これと闘って勝利する。 (小・中・高)		
180	くらしに生かそう 女性差別撤廃条約	110分	男女共同参画	人権啓発指導者養成講座(初級)での高木典子さんの講演を収録。 (1990)		
181	障害者問題を 考える集い・1991	60分	障害者の人権	1991年度泉佐野市障害者問題を考える集いでの牧ロー二さんの講演を完全収録。 (1991)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
182	人の世に熱あれ 人間に光あれ 部落の歴史1・前近代	40分	部落差別	部落の起源にかかわる諸偏見を批判し、部落史に関する科学的な認識を確立することを目的に制作された部落問題学習ビデオ。 前近代 静止画(1990)		
183	人の世に熱あれ 人間に光あれ 部落の歴史2・近代	30分	部落差別	部落の起源にかかわる諸偏見を批判し、部落史に関する科学的な認識を確立することを目的に制作された部落問題学習ビデオ。 近代 静止画(1990)		
184	人の世に熱あれ 人間に光あれ 部落の歴史3・現代	30分	部落差別	部落の起源にかかわる諸偏見を批判し、部落史に関する科学的な認識を確立することを目的に制作された部落問題学習ビデオ。 現代 静止画(1990)		
185	人権を考える市民のつどい89 樫井さんや踊り		その他	1989年度泉佐野市人権を考える市民のつどいで演じられた「樫井さんや踊り」を収録。		
186	人権を考える市民のつどい89 熊野路ゆきかえり		部落差別	1989年度泉佐野市人権を考える市民のつどいで乾武俊さんの講演を収録。「伝承文化にみる被差別民衆のこころ」について、興味深く述べられている。		
187	こごりの味	54分	部落差別他	識字学級で学んでいる3人の女性が、花博の会場で自分のつらい過去を思い出す。貧困のため、部落差別のため、朝鮮人差別のため…子どものころ、十分な教育を受けることができなかった3人。はなやかに見える今日の社会にあって、様々な過去を持った人たちと、自分の生き方を探っている高校生を描くドラマ。 (1990)		
188	障害者の日91 「私が選ぶ人生」	120分	障害者の人権	NHKスペシャルで報道された障害者問題に関する特集。ドラマとドキュメントを中心に構成されている。		
189	サラムという名の隣人	38分	在日外国人の人権	サラム…朝鮮語で「人間」という意味。在日を生きる朝鮮人のありのままの姿を追ったドキュメント。 (1991)		
190	障害者とともに生きる世界 「牧ロー二と わんぱく仲間たち」	30分	障害者の人権	足に障害をもつ牧ロー二さんが、各地の小学校を回って、障害者の問題について楽しく講演する様子を写したドキュメント。 NHKシリーズ「障害者とともに生きる世界」より。 (1991)		
191	障害者とともに生きる世界 「指先から心が見える」	30分	障害者の人権	コンピューター・プログラマーの川島昭恵さんは、全盲の女性。彼女は、指先で美を感じとる。彼女の日常生活や美術品を鑑賞する姿を紹介する。 NHKシリーズ「障害者とともに生きる世界」より (1991)		
192	障害者とともに生きる世界 「さかえ荘物語」	30分	障害者の人権	ぼくの住むアパート・さかえ荘に、橘さんという車椅子の男の人が引っ越してきた。それから、いろんな出来事が、ぼくたちのまわりで起こる。菅原分太郎読メルヘン。 NHKシリーズ「障害者とともに生きる世界」より (1991)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
193	障害者とともに生きる世界 「ささえあう社会 ・パークレー」	30分	障害者の人権	障害者と健常者がともに生きることをめざしている先進都市・パークレーの取り組みを一人の障害者の日常生活を通して紹介する。 NHKシリーズ「障害者とともに生きる世界」より (1991)		
194	朝まで生テレビ 「差別・人権」と 表現の自由		部落差別	朝まで生テレビ「差別と人権」シリーズ第3弾。 各界からの著名な人々、部落解放運動の活動家たちが、差別糾弾と表現の自由について活発に討論。 (1992)		
195	伝える言葉 お国ことば SOS	60分	人権全般	この百年の間に日本中で猛威をふるった「標準語」 一方、誰にとっても母語であったお国ことば・方言は、次第に淘汰されつつある。差別とも微妙にかかわることばの問題について考える。 (1991)		
196	全国水平社の 思想と闘いに学ぶ	48分	部落差別	部落史学習ビデオⅡ ①全国水平社の創立 ②水平社の思想と闘い ③水平社の組織と人々 (1992)		
197	泉南における朝鮮人強制 連行と強制労働		反戦非核平和	岬町多奈川には、戦争中に掘られたトンネルが残っている。 強制連行された朝鮮人によって掘られたものである。人権啓発指導者養成講座がフィールドワークを行ったときの記録。 講師は金在讀さん。 (1992)	○	
198	①鄭商根さんの 戦後補償ニュース ②天王寺夜間中学	18分	在日外国人 の人権	①91.1.31・MBSナウ 鄭 商根氏 戦後補償ニュース ②91.2.5・アタック600 天王寺夜間中学、奪われた文字を教える金先生と在日のお さんたち		
199	もしも手足がなかったら	51分	障害者の人権	突発性脱疽によって両手足を失い、明治・大正・昭和の三代を生きた中村久子の生涯を考える。クイズ「知ってるつもり」 (1992)		
200	もし この地球を愛するなら	26分	反戦非核平和	アメリカのヘレン・カルディコット医学博士が、核時代・核戦争の意味について講演。ヒロシマ・ナガサキのフィルムなどもおりまぜながら、核時代に生きる我々が生き残る道は、核廃絶しかないことを訴える。	○	
201	調査報告 アジアからの訴え ～問われる 日本の戦後処理	75分	反戦非核平和	第2次世界大戦中にアジア各地で日本軍が被害を与えた人々から、訴訟や要求が次々と起こっている。いまだほとんど手がつけられていない日本の戦後処理の問題を、広い範囲にわたって調査。日本の戦争責任を問いなおす NHKスペシャル ドキュメンタリー(1992)	○	
202	海鳴り花寄 昭和日本・夏	70分	反戦非核平和	従軍慰安婦をテーマに創作をする画家・富岡妙子。 彼女の世界を、劇団68/71黒色テントが劇化した。	○	
203	教科書点訳問題の周辺	30分	障害者の人権	普通学級で学ぶ視力障害児が増えている。しかし文部省では、これを現行制度外の教育形態であるとしているため、教科書をはじめとする教材の点訳には大きな困難がある。各地の実践を取り上げ、この問題に迫る。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
204	差別を生きぬく母	30分	部落差別	女の差別、部落の差別という二重苦を背負う女性の歩いてきた道は、そのまま部落の歴史であり、人権侵害の証言である。今日も苛酷な労働に生命をつなぐ老いた母親を支えているものは何かを考える。 ドキュメンタリー		
205-1	チェリーブラッサム ※262-2は日本語字幕入	42分	部落差別	友達が部落出身であることを「意識しないでおこう」という意識に追いつめられる女子中学生。愛する女性が部落出身であることを無視しようという意識に苦しむ青年。無視したり、無関心をよそおったりすることが差別を助長することになり、気付くまでの心理がよく描かれている。 アニメ(1992)		○
205-2						
206	倭乱(ウエラン) ～豊臣秀吉の朝鮮侵略から400年	55分	教育	日本では、かつて「朝鮮征伐」と呼ばれた豊臣秀吉の朝鮮侵略。その真実は何だったのかを日本と韓国の双方に取材する。 ①倭乱～豊臣秀吉の朝鮮侵略 ②日本のなかの倭乱 ③韓国のなかの倭乱 の3部からなる。 (1992)		
207	若竹よ雪をはじけ	43分	部落差別	長野県に起こったいくつかの差別事件に基づいて制作された。町の機械部品工場で働く被差別部落出身の若い女性が、職場内で身の凍るような差別にあう。そこから、さまざまな心の葛藤を経て、部落民宣言をし、差別と闘う決意をするまでを描くドラマ。		
208	にぎやかな家族	55分	部落差別	東京のサラリーマン家族が、関西のある被差別部落に引っ越した。初めて出会う部落問題への家族一人一人の反応と家族の変容を描く。心の奥に潜む差別意識の克服に努力する過程を通して、人間どうしが心から結びつくことのすばらしさを訴える。 (1992)		
209	中国侵略 第一部 (小6～中学生用教材)	17分	反戦非核平和	戦争を被害の側面からではなく、アジア諸国に対する加害の側面から描いた教材。 平頂山事件、731部隊、他を収録。	○	
210	中国侵略 第二部 (小6～中学生用教材)	18分	反戦非核平和	鉱山・万人坑、集団部落、他を収録。	○	
211	中国侵略 第三部 (小6～中・高校用教材)	18分	反戦非核平和	盧溝橋事件、南京大虐殺、他を収録。	○	
212	伝える言葉 ～大阪府立柴島高校 ・映像90	50分	部落差別	「地元で高校を」という強い要求によってつくられた大阪府立柴島(くにしま)高等学校。ここでは人権を旗印に、被差別部落の生徒、在日朝鮮人の生徒等、被差別の立場にある子どもを中心にすえた教育が行われている。この柴島高校の日常をカメラが追う。 地方の時代賞大賞受賞作品 ドキュメンタリー(1992)		
213	全国水平社70周年 記念講演会	120分	部落差別	1992年は、全国水平社が創立されて70周年にあたる。これを記念して、泉佐野市人権対策本部では、水平社創立の中心人物であった西光万吉の甥にあたる清原草直さんを招いて、記念の講演会を行った。そのすべてを収録。 (1992)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
214	さらし笛 ～濡衣秘録・ 寛政五人衆より	56分	部落差別	寛政12年、夏祭りに賑わう博多の町。酒に酔った武士が町人と喧嘩をはじめ、袋叩きにされた。武士の面子にこだわった奉行は、ついに部落の若者を犯人にしたてあげる。 史実をもとにしたドラマ。 (1975)		
215	差別をのりこえて 「私たちの結婚」91	80分	部落差別	泉佐野市内に住むMさん夫妻が、自分たちにまつわる結婚差別の事実とその後の生きざまを、松原三三の子どもたちに語った講演を収録。 (1991)		
216	高句麗 「騎馬民族国家」 第3集	70分	その他	朝鮮半島北部で、かつて大きな勢力を誇った騎馬民族国家・高句麗。この国の文化は、日本の古代文化にも大きな影響を与えた。また、日本の制服王朝をつくったのは、高句麗系の人々であったと言われている。この高句麗のあと、現在の朝鮮民主主義人民共和国に訪ねる。 (1992)		
217	伝承文化連続講座①	120分	その他	泉州地方に伝わる正月行事と芸能をとりあげ、伝承文化の中に見られる民衆のこころをさぐる。1991年度伝承文化連続講座の記録。講師は、伝承文化研究家の乾武俊さん。 (1992)		
218	伝承文化連続講座②	120分	その他	泉州地域の盆踊り歌を取り上げ、そこにこめられた民衆の思いに迫る。 (1992)		
219	伝承文化連続講座③	120分	その他	泉州地域の盆踊り歌を取り上げ、そこにこめられた民衆の思いに迫る。 (1992)		
220	伝承文化連続講座④	120分	その他	熊野街道は、古代から中性にかけて、おびたしい人々がさまざまな思いを抱いて歩いた道だった。この道はいま、世間から捨てられ、蔑まれた被差別の人々が集まる場所でもあった。熊野詣でにかけた人々の心を探る。 (1992)		
221	時代はいま 両立(ともだち)	25分	男女共同参画	男女がともに働き、ともに家庭をつくっていくにはどうしたらいいのかを考える。 ①おばあちゃんが倒れた ②両立(ともだち)夫婦 ③男女共働社会をめざして の3話から構成されるオムニバス形式で作られている。 (1992)		
222	女と男(ひととひと) 個性で描く未来形 ～今、映画が面白い	120分	男女共同参画	第44回泉佐野市婦人週間記念のつどいにおいて行われた、松尾道子さんの講演を収録。最近公開された映画を題材に、男性問題、女性問題を大胆に展開している。 (1992)		
223	パートナーシップ② 女と男 ニュースタANDARD論	120分	男女共同参画	家庭における男女のパートナーシップのありかたを考える。アメリカと日本の社会の移り変わりを追いながら、今日我々が抱えている問題の本質に迫る。講師は、ブックアドバイザーの木下明美さん。 (1992)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
224	パートナーシップ③ 結婚 男の不安・女の不満	120分	男女共同参画	結婚したいのにできない男が増えている。結婚したくない女が増えているように見える。一体、男と女に何が起きているのか、日本の社会のあり方から考える。講師は、日本青年館結婚相談所所長の板本洋子さん。 (1992)		
225	叫びとささやき	45分	部落差別	松原市の被差別部落・更池。ここの生活を支えてきたのは食肉産業であり、またそれ故に更池の人々は周りから厳しい差別を受けてきた。今更池の人たちは、この産業を守り、食文化を支えてきた誇りを取り戻そうとしている。と場、布忍小学校、三中に取材し、それぞれの「反差別」を生きる人々の姿を追う。 ドキュメンタリー(1992)		
226	連続する差別事件と 職員のとりくみ 市同研全体研修92	100分	部落差別	部落解放同盟大阪府連書記次長の北口末広さんが、泉佐野市職員同和問題研究会主催の研修会で、差別事件にどう取り組めばいいかを具体的な実践に基づいて述べたもの。 (1992)		
227	わが街に劇団旗上げす	30分	部落差別	高齢者を中心に取り組まれてきた鶴原識字学級。これまで各種集会で「解放のおがり」を発表してきた。その成果をふまえ、今回在日韓国・朝鮮人との連帯をテーマに創作劇に取り組み、地域の解放文化祭で初公演した。その様子が、テレビで放映された。 (1992)		
228	お会いしませんか ～ある 「青春メッセージ」	45分	多文化共生	NHK「青春メッセージ92」で、神戸朝鮮高級学校・金有美さんの「お会いしませんか」が最優秀賞に輝いた。それ以後の有美さんの日常生活、日本人高校生との交流等を描く。 NHKプライム・テンで放映(1993)		
229	抱樸舎だより &ピーマン大王	30分	部落差別	90歳をむかえた「橋のない川」の作者、住井すゑさんが、天皇制や差別を憎むようになった動機を語る。ほかに、住井すゑさん自身の朗読によるマルチスライド「ピーマン大王」を収録。 (1992)		
230	未来からのメッセージ	25分	部落差別	部落出身、母子家庭、外国人などの理由で行われる就職差別。こんなことがまかり通ると、21世紀は暗黒の時代になるかもしれないということを、未来からのメッセージとして警告する。 アニメ(1992)		
231	150万人の訴え ～精神障害者 その人権と差別	29分	障害者の人権	厳しい差別と偏見のもとに置かれている精神障害者。その人々を苦境に追いやっているのは、病気ではなく、世間の差別意識である。精神障害者150万人の訴えを綴ったドキュメント。 (1992)		
232	エイズとその予防	30分	HIV感染者 の人権	エイズの特徴や感染経路、治療・検査の実態を知ると同時に、患者・感染者とともに生きることの大切さを学ぶ。 (1992)		
233	海のコウモリ	28分	障害者の人権	人々の心に潜む偏見や差別意識は、すべての人の不幸を招く。瀬戸内海の小島を舞台に一人の聴覚障害者に対する差別を描きながら、人間として認め合うことの大切さを訴える。 山下明生原作のアニメ(1992)		○

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
234	終わりになき巡礼	45分	反戦非核平和	一貫して反戦・反差別の視点で創作活動が続けてきた「原爆の図」の丸木位里・俊夫妻が、ライフワークとして足尾鉾毒事件を描く。 NHKプライム・テンより(1993)	○	
235	新たな旅立ち ～OSAKA FOR ALL～	52分	障害者の人権	1992年は、国連障害者の10年の最終年。この年を記念する特別番組として制作された。大阪に住む障害者の生活を紹介し、障害者が直面している困難は何か、すべての人が人間らしく生きるとは何かを考える。 (1992)		
236	サロベツの果てで… ～アイヌ民族四代の村	45分	多文化共生	1949年、樺太から帰ったアイヌの人々が、サロベツ原野を開拓して村づくりを始めた。1952年にここに移り住んだ一家四世代の生活や思いを記録したドキュメント。 NHKプライム・テンより(1993)		
237	聖なる土地を返せ ～オーストラリア 先住民アボリジニ～	45分	多文化共生	先進国の先住民の代表とされるオーストラリアのアボリジニ。開発は、彼らの生活にどのような影響を与えているのか。祖先の残した伝統文化や土地と共に生きる先住民の魂を描く。 NHKプライム・テンより(1993)		
238	二つの言葉 二つの国のはざままで ～韓国にきた在日韓国人	45分	多文化共生	韓国に留学した在日朝鮮人たちは、自らを日本語人と呼ぶ。日本人でもなく、韓国人でもない自分たちのアイデンティティをどこに求めればよいのか苦悩しながら成長していく学生たちの生活を追う。 NHKプライム・テンより(1993)		
239	私たちは 日本語を話したい	45分	多文化共生	インドネシアでは、「日記」という日本語のテレビ番組がある。オランダによる長い植民地支配、日本軍による占領と強制労働という苦難の歴史をもつインドネシアの人々が、どんな日本観を持つのかを探る。 NHKプライム・テンより(1993)		
240	太郎のかがみ	56分	部落差別	太郎は父の仕事の都合で、和歌山の父の故郷に引っ越した。太郎は軽い知的障害をもち、そのことを理由に、クラスの仲間から疎外される。前の学校の担任にもらったかがみに映った太郎の顔は、だんだん暗くなり、笑わなくなる。 ドラマ(1992)		
241	わすれるもんか	40分	障害者の人権	クリスマスイブの夜、西京市の小さなホールで、正彦を中心とする盲学校の生徒たちによるチャリティコンサートが開かれた。幼稚園のとき正彦の担任だった杉本先生は、息子の純とともに、コンサートにかけつけた。佐藤州男原作。 アニメ(1992)		○
242	ヒロシマのうた	11分	反戦非核平和	1945年8月。ヒロ子は、重傷を負った母の手から一人の兵隊に預けられた。その子はさらに、通りがかりの夫婦の手に渡った。月日が流れて、ヒロ子17歳の8月6日、初めて自分の生い立ちを聞かされる。今西祐行原作。 アニメ(1992)	○	○

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
243	おとこ・おんな フォーラム93	120分	男女共同参画	1993年3月6日に行われた「おとこ・おんなフォーラム93」を収録。おすぎと福島瑞穂が、女性問題を中心にトーク。 (1993)		
244	差別をのりこえて 「私たちの結婚」93	120分	部落差別	1993年3月1日、市内の被差別部落に住むMさん夫妻が、長南中学校3年生の生徒に、自分たちにかかわる結婚差別の話をした。生徒たちもそれに応えて、それぞれの思いを語った。2時間余りの交流の様子を収録した。 (1993)		
245	よき日のために ～西光万吉～	56分	部落差別	水平社宣言を起草し、また水平社創立に中心にかかわった西光万吉の生涯を描いたドラマ。		
246	九十歳の人間宣言	90分	部落差別	1992年6月19日、武道館において、住井すゑ「橋のない川」第7部出版記念講演会が開催された。8500人の聴衆を前に、住井すゑさんは、第8部を百歳まで書き続けたいと熱っぽく語った。当日の熱気を完全収録。 (1992)		
247	もうひとつのヒロシマ アリランのうた	58分	反戦非核平和	広島・長崎への原爆投下によって、十万人にものぼる朝鮮人が被爆した。徴兵や強制連行によって「皇国臣民」とされ、燃えつきた死者4～5万人。このビデオには、十人の証言者が登場し、日本帝国主義による植民地統治や被爆について語る。 (1992)	○	
248 -1	生きている間に 語りたかった 日本の戦後補償に関する 国際公聴会の記録 ・310-1 日本語版 ・310-2 英語版 ・310-3 ハングル版	40分	反戦非核平和	1992年12月9日、国連における人権関係の有力なメンバーを招聘して、「日本の戦後補償に関する国際公聴会」が開催された。その場で証言したのは、韓国、朝鮮民主主義人民共和国、フィリピン、オランダなどからかけつけた元従軍慰安婦など。その様子を収録している。 (1993)	○	
248 -2						
248 -3						
249	コスモスの咲く街	54分	部落差別他	一人の高校生に対する就職差別を中心に、若い人々の恋愛、親子の関わりをからませながら、部落差別、朝鮮人差別の問題について考えるドラマ。		
250	祖国への出発 ～韓国プロ野球に挑戦	45分	多文化共生	1993年春、大阪の高校を卒業した韓明浩は、韓国のプロ野球球団・三星ライオンズに入団した。祖国への期待に胸をふくらませて海を渡った韓明浩は、自分が育った在日の文化との微妙な違いに戸惑いながらも、祖国でプレーする夢を追い続ける。 ドキュメンタリー(1993)		
251	ムクゲの花咲くとき ～川崎・在日一世の夢	25分	在日外国人 の人権	1万人の在日韓国・朝鮮人が住む神奈川県川崎市。その「ムクゲの会」の人たちが、祖国の花・ムクゲを街に植えようという運動をしている。祖国と遠く切り離された人たちが、ムクゲに寄せる熱い思いを報告する。 NHK「新日本探訪」 ドキュメンタリー(1993)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
252-1	共生への道 ～日本の先住民族・アイヌ～	30分	多文化共生	国際先住民年を記念して、北海道ウタリ協会が制作したアイヌ民族紹介のビデオ。アイヌ民族の歴史や文化、アイヌ新法制定の意義など、アイヌ民族をめぐるさまざまな問題をコンパクトにまとめている。		
252-2						
253	怨みの海峡 ～元従軍慰安婦たちの50年	50分	反戦非核平和	1992年12月25日、釜山から下関に渡った4人の韓国人女性がいた。彼女たちは50年にもこの海峡を渡り、各地に散っていった。あるものは軍需工場へ、またあるものは「女子挺身隊員」という名の「従軍慰安婦」として。彼女たちは、長い沈黙を破り、「50年」の意味を改めて日本社会に問い始めている。 NHK「ドキュメンタリー93」（1993）	○	
254	ふれあい大阪92	30分	部落差別	1992年度放送の大阪府提供の啓発番組「ふれあい大阪」を集約したもの。 ①第15回新入社員合同研修会 ②公正な採用選考 ③すべての人に文字を ④アイ・パールの輝き ⑤心、大切に ⑥ふるさとのふれあい祭り の6部作。 （1993）		
255	今、心の幕があく ～人形劇団まつぼっくり	30分	人権全般	PTA活動から始まった高槻市の人形劇団「まつぼっくり」。反差別・人権問題をテーマにした演題を中心に、11年間活動をつづけてきた。その苦労や感動をメンバーが語る。 （1993）		
256	朝鮮人強制連行 ～初公開・6万7千人の名簿から	50分	反戦非核平和	第2次世界大戦末期、百万人を超える朝鮮人が、さまざまな名目で強制連行された。そのうち6万7千人分が初めて公開された。この名簿は、当時のなまなましい記録であるとともに、未だ未解決の戦後処理の問題を改めて問いかけている。 NHKスペシャルより（1993）	○	
257	朝の空気はつめたい	34分	部落差別	「親の仕事が恥ずかしい」、そう感じていた被差別部落の少年さとし。しかし、仕事に対する蔑視に抗して20年間がんばってきた父の心がわかった時、さとしは強くなった。 （1976）		
258	星の降る日	55分	部落差別	典子は、識字運動に取り組んでいる啓太にひかれていくが、彼の出身が両親や親戚に知られる。彼らの差別意識に満ちた心を知った彼女だが、「差別によって私たちの毎日が変わっていいはずがない」ことに気づいていく。 （1993）		
259	なかまをもとめて	19分	人権全般	4年生の山崎さんは、バレーボールのチームに入れたもらえなかった。そばで見ていた鈴木さんは、そのことを日記に書き、クラスでの話し合いが始まる。 （1981）		
260	ふるさとのありて帰れぬ ～ハンセン病のいま～	25分	ハンセン病回復者の人権	香川県大島にある大島青松園には、「らい予防法」によって隔離されたハンセン病患者が住んでいる。患者のほとんどは今では完全に治癒しているが、社会の偏見によって、今もなお隔離生活を送っている。その一人である歌人・政石蒙さんの歌を紹介しながら、ハンセン病をめぐる日本社会の問題に迫る。 （1993）		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
261	タチソ作戦	34分	反戦非核平和	第2次世界大戦末期に、全国各地に空襲を避けるための地下工場が建設された。そのひとつが高槻地下倉庫である。その工事に従事したのは、ほとんど朝鮮人労働者であった。当時の人たちの証言から、その実態に迫る。	○	
262	婦人と差別	30分	部落差別	被差別部落の女性たちは、女性としての差別に加え、部落差別という二重の圧迫を受けている。差別によって奪われてきた文字を取り戻す識字運動の中で、部落差別の現実気づき、はねかえそうとしている女性たちの記録。 ドキュメンタリー白黒(1971)		
263	白い大地の叫び	42分	多文化共生	明治以後、日本政府の同化政策によって、苦難の道を歩むことを強制されてきたアイヌ民族の歴史をたどり、今日、アイヌ民族の伝統と文化を守り、継承しようとする人々の活動を紹介する。 ドキュメンタリー(1992)		
264	わが祖国 ～ある日本人・禹長春	94分	在日外国人 の人権	亡命朝鮮人を父に、日本人を母にもつ禹長春は、1898年に生まれた。後に植物学者になり、1950年に52歳で韓国に渡り、韓国人の生活に欠かせない白菜や大根の育種で功績をあげた。歴史に翻弄された彼の生涯を、日本と韓国に取材。 ドキュメンタリー(1993)		
265	長い航跡 50年目のわだつみをこえ	50分	反戦非核平和	1943年10月21日、第1回出陣学徒壮行会が開かれた。それから50年がたつ。戦没学徒の手記を集めた「きけわだつみのこえ」が出版されたのが1949年。それに手記を寄せた学徒の当時の生き方や思想に迫る。 NHKスペシャルより ドキュメンタリー(1993)	○	
266	一億玉碎への道 ～日ソ終戦工作	60分	反戦非核平和	第2次世界大戦末期、敗戦の色が濃くなった日本は、あくまで国体護持をかけた、本土決戦を叫んでいた。一方外交面では、ソビエトの仲介による終戦工作を密かにすすめていた。このころの日本と世界の動きを追う。 NHKスペシャルより ドキュメンタリー(1993)	○	
267	地名総鑑の教えるもの	45分	部落差別	部落問題のことなど考えたことのなかった人が、ふとした機会から「部落地名総鑑」事件の糾弾会に出て、部落問題に関心を持ち始める。自分のこどもの頃から成人に達するまでの過程をモノローグを通じて振り返っていくドラマ。 (1976)		
268	エイズとともに 生きるために LIVING WITH AIDS	27分	HIV感染者の 人権	取り組みがすすんでいる諸外国のエイズ教育を取材し、紹介する。また、日本のエイズ医療の最前線で活躍している医師の話を変えて、エイズとともに生きる社会のあり方をわかりやすく解説。 (1993)		
269	なんでもなれるゾ！ 女の子 男の子 …きつとなれるよ！	25分	男女共同参画	航空パイロット、放送ディレクター、トラック運転手、保育者、看護師、建築士、医師、弁護士の8つの職業について紹介。性別にかかわらず、いろいろな職業に進出できることを、実例をとおして紹介する。 中・高生対象 (1992)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
270	子どもの権利条約 わたしたちの話を 聞いて！	32分	子どもの人権	「子どもの権利条約」の意義をわかりやすく解説。 子どもにとっても、またそのパートナーとしてのおとなにとっても、「子どもの権利条約」がいかに大切かがよくわかる。 (1993)		
271	踏みにじられた南の島 ～レイテ・フィリピン ドキュメント太平洋戦争	50分	反戦非核平和	アジア・太平洋戦争が始まると同時に、日本軍はフィリピンに侵攻した。日本占領下の3年足らずの間に、フィリピンでの反日感情は最高度に高まり、各地でゲリラ活動が活発になった。この戦争で最大の激戦地となったレイテに、日本が敗北していくパターンを見ていく。 NHKスペシャルより ドキュメンタリー(1993)	○	
272	今学校で 貝塚市同和問題 啓発用ビデオ	23分	部落差別	今学校で、どのような人権教育が行われているのかを、貝塚市立中央小学校に取材する。 ドキュメンタリー(1992)		
273	堺からの便り・第10信 玲子22歳 ～わたしの10年～	28分	部落差別	10年前、「堺からの通信」第1信でレポーターをつとめた藤原玲子さんが、あらためて堺市の人権擁護の取り組みについて報告する。 堺市制作 ドキュメンタリー(1992)		
274	オリの中からの メッセージ	120分	その他	1993年7月23日に開かれた田尻同研主催の行事で、神戸・王子動物園の亀井一成さんが行った講演の記録。 (1993)		
275	対馬丸 —さようなら沖縄—	70分	反戦非核平和	1944年8月、沖縄からの疎開児童を満載して鹿児島に向かった対馬丸は、敵の砲撃を受けて沈没した。この出来事をもとに制作されたアニメ。	○	○
276	人権問題研修資料 コマーシャル集	10分	女性の人権	テレビ・コマーシャルから、女性問題を考える。 放映されているテレビ・コマーシャルを録画・編集したもの。 (1993)		
277	48年目の夏に ～償いきれぬ罪なれど～	30分	反戦非核平和	奈良県生駒市に住む池田正枝さんは、第2次世界大戦中の朝鮮で、国民学校の教師をしていた。今、その罪を償おうと、自分の体験を語るなどの活動を精力的に行っているが…。 NHKドキュメント93(1993)	○	
278	モリチョウさんを探して ～ある原爆小頭症児の 空白の生涯	45分	反戦非核平和	1988年2月13日、下村盛長さんは、全身をガンに冒されて死亡した。彼は広島で胎内被曝をし、その結果原爆小頭症児として生まれた。彼がどこで生まれ、何をしてきたのか、その空白の生涯をたずねる。 ETV特集 ドキュメンタリー(1993)	○	
279	結婚—誰のもの？	34分	部落差別	八百屋の息子ケンには、結婚したい女性がいる。聞き合わせの結果、彼女の住んでいるところが被差別部落であることがわかって、両親・親戚が反対を始める。 ケンと彼らの論争の行方は…。 ドラマ		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
280	娘のゆきさき ～生活の中の差別意識	28分	部落差別	ふだんはかくれていても、友達づきあい、結婚など、具体的な場面では表面にあらわれる部落差別。被差別部落の友達の家で行われるコンパへの出席をめぐる、母と娘の間で交わされる論争を通じて、部落差別だけでなく、さまざまな差別がどうして起こってくるのかを考えるドラマ。		
281	サハリンスキー ・カレーエツ ～徴用された韓国・朝鮮人	45分	反戦非核平和	1946年、サハリンの日本人の本国引き上げが始まった。しかし、朝鮮人は、複雑な国際情勢の元でそのまま置き去りにされた。サハリンスキー・カレーエツと呼ばれる韓国・朝鮮系の人々は、3万5千人を数える。彼らの姿を、サハリン現地と国交の始まった韓国に追うドキュメンタリー。 (1993)	○	
282	大日本帝国のアキレス腱 ～太平洋シーレーン作戦 ドキュメント太平洋戦争	60分	反戦非核平和	アメリカとの開戦を決意した日本は、それまでアメリカに頼っていた資源を東南アジアに振り向けることであった。その際の最大の問題は、シーレーンをいかにして確保するかということであった。 ドキュメンタリー(1993)	○	
283	女子差別撤廃条約 ～共に学び、共に働き、 共に生きる～	32分	男女共同参画	女子差別撤廃条約は、1979年国連総会で採択され、日本は1985年にこの条約を批准した。この条約の主要な条文を、条文に関連した映像とともにわかりやすく解説。		
284	トシばあちゃんの昔話 ～古老が語る アイヌの世界～	45分	多文化共生	上田トシさん(81歳)は、アイヌ語を自由に話せる数少ない古老の一人である。このトシばあちゃんから、アイヌの生活や思想を聞き取る。 NHKプライム・テンより (1993)		
285 -1	泉佐野市人権啓発ビデオ シリーズ心の扉① ゆがんだ心	18分	部落差別	同和对策事業の進展の中で、周辺地域住民に生まれている「ねたみ」意識。この意識がなぜ生まれるのかを、泉佐野市内の身近な題材から考える。 泉佐野市人権啓発室制作のオリジナルビデオ (1993)		
285 -2						
286	48年目の夏に ～不戦兵士 ・語りつぐ「聖戦」	30分	反戦非核平和	第2次世界大戦従軍者でつくる「不戦兵士の会」。会員260名は、生き地獄を見てきた者として、若い人々に戦争を語りつぐ活動をつづけている。その一人、鳥山博志さんの活動を中心に紹介する。 NHKドキュメント93より (1993)	○	
287 -1	泉佐野市人権啓発ビデオ シリーズ心の扉② あなたならどうします？ —結婚差別—	21分	部落差別	部落差別が最も典型的にあらわれるのが結婚である。今日結婚に関する市民意識はどうなっているのか、結婚差別の実態はどうか、若者の意識はどうかなどについて考える。 泉佐野市人権啓発室制作のオリジナルビデオ (1994)		
287 -2						
288	コリアン文化にふれる ～民族衣装・打楽器編～	23分	その他	チマチョゴリ、パジチョゴリの着方、チャング、ブク、ケンガリの紹介、たたき方などをやさしく順を追って紹介。 (1993)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
289	月はどっちに出ている ～崔洋一監督講演	45分	その他	1993年度の日本映画界の話題を独占した「月はどっちに出ている」の崔洋一監督が、映画の楽しさ、この映画を作った意図などについて講演。泉佐野市人権対策本部主催の「映画と講演の集い」の記録。 (1994)		
290	シリーズ人権 「国際家族年」に	45分	人権全般	血縁でつながった者が家と財産を守り、受け継いでいくという伝統的な家族の概念が揺らいでいる。夫婦別姓を選ぶカップル。高齢者の単身世帯。結婚しない人の増加。そういった社会の変化に対して、社会保障制度や法律は立ち後れたままである。国際家族年を機会に、個人の尊重を基礎にした家族のあり方を考える。 NHK制作 (1994)		
291	シリーズ人権 世界市民への道	45分	人権全般	1993年にウィーンで世界人権会議が開かれた。そこに出席していた武者小路公秀さんに、世界に人権の動向についてインタビューする。さらに、日本の人権の現状について、大阪と広島からレポート。 (1994)		
292	おとこ・おんな フォーラム94	120分	女性の人権	1994年2月に行われた、泉佐野市おとこ・おんなフォーラムの全記録。メインは、沖藤典子さん(ノンフィクション作家)とジェフ・バーグランドさんのトーク。 (1994)		
293	家庭の絆を見つめて ～NHKスペシャル	60分	障害者の人権	脳性マヒ、聴覚障害者がいる三つの家族の日常を追いながら、今日の日本での障害をもつことの意味、家族とは何かを考える。 (1993)		
294	エレクトロニクスが 戦を制す ～マリアナ・サイパン～ ドキュメント太平洋戦争	50分	反戦非核平和	1944年、日本の敗戦を決定的にしたマリアナ・サイパンの戦い。勝敗を決定したのは、アメリカ軍のエレクトロニクスを結集した電子機器による防御戦略だった。 (1993)	○	
295	花束	53分	部落差別	和田課長は、家庭も自分の健康さえもかえりみない企業戦士。妻の甥に結婚話が出たときにも自分の出世に差し障りがあると反対する。そんなとき、過労がたたって倒れ、狭心症の疑いがあると診断される。闘病中に妻や子どもたちとのやりとりから、自分がいかに人権とは無縁な生き方をしてきたかに気づいていく。 (1993)		
296	いのちの炎	23分	部落差別	1957年に第一巻が出版された「橋のない川」は、その後も書きつがれ、1992年にはついに第七巻が完成した。作者の住井すゑさんに、人間の平等についての考えを聞く。 徳島県制作 (1992)		
297	世界先住民族 マイノリティ フェスティバル	56分	多文化共生	1993年10月13日に堺市民会館で開かれた世界先住民族・マイノリティフェスティバルを収録。アメリカ、インディアン、オーストラリア・アボリジニー、南アフリカなどの先住民が、自らの文化を披露する。 (1993)		
298	輝ける日々へ	42分	部落差別	部落出身の田上雅子は、会社の採用試験で死んだ父のことを聞かれ、そういう質問には答えなくてよいと学校で指導されていると告げる。成績が良く、生徒会長もしていた雅子だが、結果は不採用だった。腑に落ちない学校は、会社にも真意を貫く。企業研修に適。 (1993)		

[illegible]

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
308	輝く瞬間(とき)を求めて ～92人の主役たち～	28分	人権全般	豊中市では、毎年人権週間を記念して、市民参加による演劇活動を行っている。1993年度応募した市民は92人。出しものは、「パレアナのうた」。けいこから本番までの参加者の活動を追う。 (1993)		
309	東京の同和問題 —その歴史と現状—	31分	部落差別	部落差別の発生から今日までの部落問題と部落解放運動の歴史を、東京を中心にコンパクトにまとめた。東京に限らず、部落問題の歴史教材としても適。 (1994)		
310	我がふるさととは ～在日韓国朝鮮人二世の ニッポン～	48分	在日外国人 の人権	「強制連行」の世代である一世。両親の貧困の中で育てられた二世。在日韓国朝鮮人の世界では、すでに三世、四世に世代が育っている。京都市松の木町、大阪市猪飼野等に、在日の人々を追う。 読売テレビ・ドキュメンタリースペシャルより (1994)		
311	ジュリー・バク コンサート ～1993年人権を考える 市民のつどい	84分	その他	「ハナの思い」～南北を一つに、そして世界の人々が一つにという願いをこめて催されたジュリー・バク ミニコンサート。在日三世のジュリー・バクの歌と語りで構成する、「人権を考える市民のつどい」の実録。 (1993)		
312	偏見	33分	人権全般	明の父は市の清掃局に勤務し、ゴミ集めの仕事をしている。明は学校でのけものにされ、「くさい」などと父のことをからかわれる。翌日、明は家を出るが、学校へは行かず、あてもなく歩き続ける。暮らしのなかの偏見が、一人の少年の心を傷つけてしまう。偏見のもつ恐ろしさを訴えている。 (注・「片手落ち」などの問題のあるセリフが出てくる。)		
313	崔洋一との対話 「月はどっちに 出ている」の世界	45分	その他	1993年度の日本の映画会の話作「月はどっちに出ている」の崔洋一監督が、作品にこめられた思いを語る。 対談相手は、作家の鷗沢萌さん。 NHK・E TV 特集 (1994)		
314	孫 基禎(ソン キジュン) NTV「知ってるつもり」	40分	その他	1936年のベルリンオリンピックに「日本代表」として出場し、金メダルをとったソン・キジョンさんの半生を追う。		
315	恨(ハン)の海 (49年目の夏に・①) NHKドキュメント94	53分	反戦非核平和	日本の敗戦直後の1945年8月24日、浮島丸は下北半島から4千人近い朝鮮人労働者を乗せ、釜山に向かっていった。途中舞鶴港に立ち寄ろうとしたとき、突然原因不明の大爆発を起こして沈没し、500人余りの朝鮮人と日本軍の25人が死亡したとされている。しかし真相はいまだ謎に包まれたままである。当時の関係者等に当たって、その謎に迫る。 (1994)	○	
316	朝まで生テレビ 差別・人権と表現の自由		部落差別	テレビ朝日制作の「朝まで生テレビ」のシリーズ。 部落、障害者、朝鮮人、女性などに関する差別と表現の自由について、各界の著名人が討論する。 (1994)		
317	人権啓発講座92 企業啓発・ 職場の取り組み	90分	部落差別	安田興業・岡崎慎一さんの講演 92年初級		
318	人権啓発講座93 女性差別の実態と課題	90分	女性の人権	A ダッシュワーク創造館・高木典子さんの講演 93年初級		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
319	人権啓発講座93 共に生きる 社会をめざして	90分	障害者の人権	豊中市岡町図書館・三上洋さんの講演 93年初級		
320	人権啓発講座93 泉州地域の盆おどり	90分	部落差別	伝承文化研究家・乾武俊さんの講演 93年初級		
321	人権啓発講座93 部落問題のとりえ方	90分	部落差別	部落解放研究所研究部長・大賀正行さんの講演 93年初級		
322	人権啓発講座93 アイヌ民族差別の 歴史と課題	90分	多文化共生	北海道ウタリ協会理事長・野村義一さんの講演 93年中級		
323	人権啓発講座93 在日韓国朝鮮人の 人権と差別	90分	在日外国人 の人権	KMJ学習センター・朴君愛さんの講演 93年初級		
324	人権啓発講座92 被差別民衆の文化	90分	部落差別	伝承文化研究家・乾武俊さんの講演 92年初級		
325	人権啓発講座91 「差別」考	90分	部落差別	花園大学講師・川内俊彦さんの講演 91年初級		
326	人権啓発講座92 共に生きる社会を	90分	障害者の人権	豊中市岡町図書館・三上洋さんの講演 92年初級		
327	人権啓発講座92 在日韓国朝鮮人の 人権と差別	90分	在日外国人 の人権	KMJ学習センター・朴君愛さんの講演 92年初級		
328	人権啓発講座92 部落解放理論入門	90分	部落差別	部落解放研究所研究部長・大賀正行さんの講演 92年初級		
329	日韓併合への道	30分	その他	1910年8月29日、大韓帝国が消滅させられた。日本による「韓国併合」によってである。ここに至るまで、明治維新以来の政府による朝鮮侵略策動の歴史があった。現存する遺跡や資料映像、証言などを交えながら、韓国併合に至る歴史的事実を明らかにする。 (1994)	○	
330	朝鮮半島 植民地支配の実態	28分	反戦非核平和	1910年の韓国併合以来の日本による植民地支配の実態に、さまざまな方面から迫る。土地収奪、創氏改名、強制連行などの歴史的事実を検証しながら、植民地支配がいかに行われたかを明らかにする。 (1994)	○	

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
331	ゆきこ 私のおいたち	60分	部落差別	市内・榎井地区の山田雪子さんの生い立ちをつづった手記を劇化。1994年9月9日、泉佐野市民会館で行われた識字フォーラムで上演された。 (1994)		
332	私たちと人権 —課題編—	30分	部落差別	会社や地域、家庭の日常生活のなかにしみ込んでいる差別。それがあまりにも日常的になっているがゆえに、私たちはそれを差別と認識することができなくなっている。あるサラリーマンの一家を主人公に、家庭や地域、会社でおこるさまざまな出来事にどのような問題が含まれているかを提起する。 企業研修に適 (1994)		
333	辞表	38分	部落差別	被差別部落出身の秀美は、女性の専門職として希望を持って就職するが、入社直後から日常的に差別的な言葉を聞かされる。誰にも相談できず、辞表を提出するが、上司に突き返される。生きる望みさえ失いかけたとき、職場の同僚、上司、女性専門職の先輩が駆けつけ、秀美を励ます。秀美の心に失いかけた希望が再び燃え始めた。企業研修に適		
334	家族の条件 優子の青春物語	83分	部落差別	幼くして両親を交通事故でなくし、祖父の保太郎と二人で暮らしている優子には、出生の秘密があった。息子(優子の父)が部落出身の女性と結婚することに激しく反対した保太郎は、二人を勘当したのである。ところが今度は、母親が部落出身だったという理由で、優子の結婚が反対に合う。部落差別は、部落出身者だけでなく、すべての人にとって不幸だということを示す。訴える。 (1994)		
335	私は男女平等を 憲法に書いた	72分	男女共同参画	日本国憲法の「男女平等」の草案を書いたのは、当時GHQ民政局にいた22歳のベアテ・シロタという女性だった。その経過について彼女自身に取材。 (1994)		
336 -1	太平洋戦争と東南アジア	31分	反戦非核平和	太平洋戦争の発端とされる真珠湾奇襲攻撃の2時間前に、日本軍はマレー半島攻撃を企てていた。「太平洋戦争」という名前にかくされてしまっている東南アジアでの日本軍の残虐行為を明らかにする。 (1994)	○	
336 -2						
337	太平洋戦争史 上 ・海戦編 ・海ゆかば	56分	反戦非核平和	日本軍による真珠湾攻撃による開戦から米軍の沖縄上陸まで、太平洋戦争の全貌を克明に記録したドキュメント。米国防総省撮影のフィルムを編集。 ・上巻は海戦を中心に収録。 ・下巻は南方諸島での激戦を中心に収録している。	○	
338	太平洋戦争史 下 ・諸島編 ・暁に祈る	58分	反戦非核平和	日本軍による真珠湾攻撃による開戦から米軍の沖縄上陸まで、太平洋戦争の全貌を克明に記録したドキュメント。米国防総省撮影のフィルムを編集。 ・上巻は海戦を中心に収録。 ・下巻は南方諸島での激戦を中心に収録している。	○	
399	神風特攻隊	40分	反戦非核平和	神風特攻隊の姿を、米国防総省所蔵のフィルムを中心に編集した。	○	

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
340	硫黄島決戦	40分	反戦非核平和	1945年2月16日、米上陸部隊が硫黄島を包囲し、硫黄島決戦が始まった。米国防総省所蔵フィルムを中心に編集。	○	
341	戦後補償を考える ～問われる近代の負債～	45分	反戦非核平和	近年、アジア・太平洋地域のみならず、イギリス・オランダなどからも戦後補償を求める訴えが相次いでいる。なぜこんなことが起こったのか、戦後の歴史を検証する。 NHKテレビE.T.V特集 (1994)	○	
342	この子は宇宙人ですか ～無国籍児アンデレ～	30分	人権全般	長野県に住むアンデレ君は無国籍児。フィリピン人と見られる母親は、アンデレ君を生むとすぐ病院を出て帰らなかった。両親がわからない場合、日本の戸籍法は日本国籍を与えようとしているが、アンデレ君の場合、母親がフィリピン人と推定されるため、日本国籍が与えられなかった。養父母のアメリカ人牧師は、アンデレ君の日本国籍取得のために訴訟を起こした。 ドキュメント94より (1994)		
343	日本版アパルトヘイト 撤廃を求めて ―旧植民地出身者の 参政権要求―	40分	在日外国人 の人権	韓国・朝鮮人は、日本による植民地化によって一方的に日本人にされ、日本の敗戦後は、今後は一方的に日本国籍を剥奪された。旧植民地出身者は、今日もおお、法的・制度的に被差別状態に置かれている。彼らに参政権を保障する課題は、ようやく全国的な関心と呼ぶようになってきた。		
344	同和行政の歴史に学ぶ ―オール・ロマンス事件 を中心に―	60分	部落差別	戦前から今日にいたる同和行政の歴史を、オールロマンス事件事件を中心にわかりやすく説明。人権学習に活用しやすいように編集した。 (1994)		
345	よみがえる交流の海路 ～朝鮮通信史をたどる～	45分	教育	鎖国政策をとる江戸幕府が唯一の例外として正式に国交を開いていたのが李氏朝鮮だった。当時朝鮮から通信史と呼ばれる使節が何度か訪れている。その道をヨット・リブ号でたどる。 (1994)		
346	劇団つるはら 世界をつなげ、人の輪に	32分	部落差別	部落解放同盟鶴原支部識字学級性によって結成された「劇団つるはら」が創作・公演した演劇「世界をつなげ人の輪に」を全収録。テーマは、1993年12月に施行された「泉佐野市差別撤廃条例」。		
347	宇宙船地球号 (かけがえない青い星) ①新しい地球像	26分	その他	宇宙船地球号はどのように生態系維持システムを機能させているのか。また自然と人間の力関係はどのように変わりつつあるのか。衛星画像で見る地球の表面の変化と地上の様子を比較し、自然と人間の相互関係を探り、あらゆる人間が宇宙船地球号の乗組員だということを確認していく。 (1991)		
348	宇宙船地球号 (かけがえない青い星) ②55億人の生活圏	26分	その他	人工衛星から地球を見ると、光があるところが人間の住むところ。爆発的に増加する人口を、地球は支えることができるのか。世界の人の暮らしと人口問題について考える。 (1991)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
349-1	泉佐野市人権啓発ビデオ シリーズ心の扉③ いややねん差別	20分	部落差別	泉佐野市差別撤廃条例は、1993年9月24日に制定され、同年12月1日に施行された。この種の条例の制定は、大阪府で初めてで、全国的にもめずらしかったため、多くの人々の注目を集めた。これに関わった人々が、条例制定までの苦労や条例の意義について語る。 (1994)		
349-2						
350-1	泉佐野市人権啓発ビデオ シリーズ心の扉④ あなたは不採用です	23分	部落差別他	社会生活への入口である就職に際して、従来さまざまな差別が行われてきた。昨今の不況のなかでは、就職差別が強化される傾向もあらわれている。女性・在日韓国朝鮮人・被差別部落出身者等に対する差別の実態と克服への課題を考える。 (1994)		
350-2						
351	アイヒマン 日本テレビ 「知ってるつもり」より	50分	反戦非核平和	1960年5月11日、アルゼンチンでクレメントと名乗る男が何者かに誘拐され、イスラエルに連行された。その男こそ、第二次世界大戦中にユダヤ人虐殺の実行責任者であったアドルフ・アイヒマンであった。この男の素顔に迫る。 (1994)	○	
352	識字がんばろな	43分	部落差別	徳島県にあるいくつかの被差別部落の識字学級を取材し、そこに通う人々から子どものころに受けた差別のことや、文字を学ぶ喜びを聞き取るドキュメント。 (1991)		
353	ある南京の記録	23分	反戦非核平和	1937年7月7日、蘆溝橋事件を契機に日中は、全面戦争に入った。同年12月に南京を占領した日本軍は、大虐殺事件を起こす。当時のフィルムによって構成されたドキュメント。	○	
354	ビルマの豎琴Ⅰ	130分	反戦非核平和	竹山道雄原作の映画化。ビルマ戦線で敗戦を迎えた水島上等兵は、いまだ敗戦を知らず交戦を続ける日本軍を説得する任務を与えられて戦地へ向かった。しかし、水島はいつまでも帰らなかった。戦争の犠牲になった兵士の霊を弔うため、僧侶になってビルマに留まることを決意したのである。	○	
355	ビルマの豎琴Ⅱ	130分	反戦非核平和	竹山道雄原作の映画化。ビルマ戦線で敗戦を迎えた水島上等兵は、いまだ敗戦を知らず交戦を続ける日本軍を説得する任務を与えられて戦地へ向かった。しかし、水島はいつまでも帰らなかった。戦争の犠牲になった兵士の霊を弔うため、僧侶になってビルマに留まることを決意したのである。	○	
356	ホロ・コーストⅠ	105分	反戦非核平和	ナチス・ドイツによるユダヤ人虐殺をテーマに描いたドラマ。	○	
357	ホロ・コーストⅡ	115分	反戦非核平和	ナチス・ドイツによるユダヤ人虐殺をテーマに描いたドラマ。	○	
358	かげろうの街	54分	部落差別	父の期待に反して隆は2度の医大受験に失敗。勤め先で知り合い、結婚を約束した女性が被差別部落出身だったため、父の強い反対に合う。八方ふさがりのとき、たまたま起こした交通事故をめぐるトラブルで、隆は相手を傷つけてしまう。気の弱い隆は、取り返しのつかないことをしてしまったと思い、皆の前から姿を消す。さらに隆はお金に困り、コンビニ強盗をはたらき、警察に追われる身となる。差別する人・される人だけでなく、その関係を支える「社会というわけもの」の怖さを訴える。 (1993)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
359	仲間たちの歌が聞こえる	43分	障害者の人権	青森県三沢市にある朝日印刷では、22名の障害者が健常者といっしょに働いており、障害者雇用率は30%を超える。聴覚障害者の石沢恵さん(18歳)の仕事は写植で、職場で開かれる手話教室では優しい先生になる。そんな恵さんと仲間たちの1年を記録したドキュメント。(1993)		
360	人権は国境を越えて アジア・太平洋人権情報 センターがめざすもの	12分	人権全般	1994年12月、大阪・弁天町にアジア・太平洋人権情報センター(ヒューライツ大阪)がオープンした。アジア・太平洋地域には、世界の人口の半分に当たる30億人が生活する。日本を含むこの地域の人権状況を明らかにし、人権の伸張をはかるため、ヒューライツ大阪は設立された。(1995)		
361	はるか素顔の19歳	55分	部落差別	はるかは、キャディーをしながらプロゴルファーをめざす19歳の女性。被差別部落出身のはるかは、ある日客の差別発言を聞き、ショックを受ける。しかし、周りの人の励ましによって、はるかは差別と真正面から向き合うようになっていく。(1994)		
362	差別をのりこえて 「私たちの結婚」 人権啓発リーダー養成講座にて	95分	部落差別	部落差別による反対を押し切って1967年に結婚した市内在住の樹谷夫妻が、人権啓発リーダー養成講座受講生に語った講演のすべてを収録。(1994)		
363	コミュニケーション ～はたらく障害者と 職場～	30分	障害者の人権	障害者が共に働く場合、最初はコミュニケーションをはかるうえで戸惑いを感じる人が多い。3カ所の事業所を訪れ、障害者本人と上司・同僚が、職場での体験を通して気づいたことを語る。(1984)		
364	地球号SOS	20分	その他	酸性雨・砂漠化・温暖化・人口爆発など、人類全体がかかえている問題を、アニメと実写を織り混ぜてわかりやすく描いている。環境問題入門的作品。		○
365	子どもたちの祭り	30分	部落差別	泉南市立鳴滝第一小学校では、毎年11月に人権問題を根底にすえた学習発表会をしている。今日ではこれは、地域全体をまきこんだ年中行事になっている。発表会の準備段階から、子どもたちの活動を紹介する。(1994)		
366	いっしょっていいね ー統合保育の現場からー	30分	障害者の人権	障害児と健常児が共に育つ統合保育は、今日多くの保育現場で実施されている。このビデオでは、身体障害児が保育所で育つ姿を追っている。神奈川県の実践 (1992)		
367	エイズを学ぶシリーズ① エイズの授業	30分	HIV感染者 の人権	神奈川県立相武台高校1年6組の4ヶ月にわたる授業の記録。北沢杏子さんのエイズの授業のあと、社会・英語・音楽担当の各教師が引き継ぎ、人権尊重の確かな視点で指導し完成させた。授業前「エイズは怖い病気」としか答えられなかった生徒が、4ヶ月後「怖いのはエイズではなく、私たちのもっている偏見」と答えられるまでになる。		
368	エイズを学ぶシリーズ② エイズと生きる人	24分	HIV感染者 の人権	平田豊さんが発病2年目に、その死生観、エイズ教育について語る。平田さんは、「エイズから見える社会がもっとよくなってほしい。愛は病気なんかには負けてはいけない。」と語っている。		
369	エイズを学ぶシリーズ③ よくわかるエイズ	13分	HIV感染者 の人権	コンピューターグラフィックによってエイズの仕組みを解説する。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
370	瞬きの詩人	77分	障害者の人権	水野源三は9歳で赤痢にかかり、後遺症で体がマヒし、言葉の自由を失った。13歳で洗礼を受け、18歳から五十音表を使って詩作を始めた。このビデオは、彼の生き方をモデルにしたドラマである。 (1995)		
371	キムの十字架	80分	反戦非核平和	日本の敗色が濃くなったころ、東京空襲にそなえて、長野県の松代に巨大な地下トンネルを掘り、大本営と皇居を移転させる計画がもちあがった。工事に動員されたのは、朝鮮の若者たちであった。その中のひとり、キムジェハとその弟セファンを主人公にした物語。 (1994)	○	
372-1	ドキュメント沖縄戦	57分	反戦非核平和	沖縄戦では、日米双方で20数万人が死に、とりわけ沖縄県民は4人に1人が犠牲になった。アメリカ公文書館には、沖縄戦に関する膨大なフィルムが保管されている。この作品は、1フィート運動によって取り寄せたフィルムを編集した。 (1995)	○	
372-2						
373-1	十六地蔵物語 ～戦争の犠牲になった子どもたち～	26分	反戦非核平和	徳島県にある真光寺には、「一六地蔵」と呼ばれるお地蔵さんが立っている。敗戦間際の1945年1月に起こった火災で焼け死んだ、16人の疎開児童の霊を慰める地蔵である。ここに疎開していたのは、大阪市の南恩加島小学校の児童たちであった。その中の朝鮮人の少年・栄太を主人公にした、史実にもとづいた物語。	○	
373-2						
373-3						
374	天気になあれ	41分	部落差別	岸キヌ子さんが識字教室で20年間にわたって書き続けた文章をもとにして編まれた「みやらけの子もり唄」を原作に、被差別部落の生活や差別撤廃の闘いを、カズエという名の一人の女性を主人公に描いている。 (1995)		
375	俺たちって何やねん ～学校用務員の現場から	27分	人権全般	「用務員」「公務員」「技能職員」等と呼ばれる人々が学校現場で働いている。学校になくてはならない仕事であるにもかかわらず教師、子ども、親から差別的な扱いを受けてきた。この問題について現場から提起する。 (1995)		
376	教えられなかった戦争 フィリピン編 侵略・「開発」・抵抗	110分	反戦非核平和	明治以降、日本は他国を侵略して経済発展を続けてきた。今日また、開発援助という名の新しい侵略が行われている。このビデオでは、第2次世界大戦中の証言だけでなく、今日の問題をすどく問いかけている。 (1995)	○	
377	教えられなかった戦争 —侵略・マレー半島—	110分	反戦非核平和	アジア・太平洋戦争で日本は何をしたのかをマレーシアに取材する。戦争体験者が、日本軍の残虐行為を証言する。また、日本軍がなぜこんな残虐な行為をすることができたのかを追求する。 (1995)	○	
378	「子どもの権利」って？ パート1	36分	子どもの人権	子どもにもさまざまな権利があること、それは国際法で認められていること、そして大人はこの法律を尊重しなければならないことを7つの短編アニメでわかりやすく示す。5～8歳の子どもが対象。 カナダ国立フィルム省制作 (1992)		○
379	「子どもの権利」って？ パート2	46分	子どもの人権	パート1と同じ趣旨で、9～12歳の子どもを対象に制作。 (1995)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
380	みんな地球市民 人権の歴史と現代① 自由	31分	人権全般	フランス人権宣言から第二次世界大戦にいたる、世界と日本の人権の歴史をコンパクトにまとめている。中学生から成人までを対象に人権問題全般を平易に学べるように工夫されている。 (1995)		
381	うどん学校 ～奈良夜間中学校の記録	25分	人権全般	戦争、貧困、親の離婚などで義務未修了のまま社会に出なければならなかった人たちがたくさんいる。その背景に差別がある場合も多い。奈良県の教師や生徒たちが、奈良夜間中学校を開校するまでの記録。 (1978)		
382	婦選は鍵なり 上巻・政治参加への歩み 下巻・参政権を生かして	80分 (各40分)	女性の人権	上巻 自由民権運動に始まり今日にいたる女性の参政権獲得のための歴史と、その後の政治参加状況を、時代背景や当時の証言もまじえ検証する。 下巻 参政権を得た女性たちが、戦後政治のなかで何をしたかをたどる。 市川房枝記念会企画・発行 (1996)		
383	ぶくぶく夢がわいてくる	41分	障害者の人権	「ぶくぶく」は、障害者と健常者がともに働く作業所。吹田市にある。無添加のクッキーや洗剤をつくっている。このビデオは、彼らの仕事、生活、さまざまな活動の様子を伝える。 (1995)		
384	喜納昌吉 沖縄を唄う		その他	1995年12月1日に行われた「泉佐野市人権を考える市民の集い」、「差別撤廃条例制定2周年記念集会」の全記録。 (1995)		
385	いじめゼロをめざして —家庭と学校の連帯—	30分	いじめ問題	子どもたちのいじめの背景には、おとなの世界の問題が横たわっている。この作品は、親や教師に焦点を当て、いじめ問題にどう対応すればいいかを考える。 (1995)		
386	へんてこなボランティア	46分	部落差別	暑い夏の日、草刈り中に倒れたおばあさんを二人の女子中学生が助ける。この90歳のおヨネさんは、読み書きができない。二人はおヨネさんに文字を教え始めるが、おヨネさんがなぜ文字を知らないのか、その部落差別の背景を聞いて驚く。 「新ちゃんがないた」の佐藤藤州男原作 (1995・アニメ)		○
387	芽吹き	41分	部落差別	被差別部落に住む高校生剛は、ふとしたきっかけから、ひとりで屋敷に住むおばあさんと知り合う。やがてこのおばあさんから、部落差別にかかわる痛恨の過去を告白される。 佐藤州男原作 (1995・アニメ)		○
388	ゆんたんざ沖縄	110分	反戦非核平和	沖縄戦のさなか、チビチリガマ(自然壕)で集団自決を強いられた人びとの証言、そこに鎮魂の像を村人と共に制作する彫刻家・金城実さん等、ゆんたんざ(読谷村)の1年を記録。 (1987)	○	
389	霧の中の真実	54分	部落差別	1975年、部落地名総鑑購入企業に勤め、今は退職している一人の男性を主人公に、20年後の今日、果たして企業の差別体質が変わったのかを問いかける。 (1955)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
390	The Choice! ～私服登校物語～	32分	教育	健一は、校則に反して私服登校をつづける中学2年生。そのことで上級生にいびられ、教師から何度も注意を受ける。しかし、彼の勇気ある行動は、しだいにまわりに共感を広げる。 (1995)		
391	いちばん近くに	22分	在日外国人 の人権	大阪を舞台に、みずからの民族的誇りを大切に生きる在日韓国・朝鮮人と、日本人との出会いをテーマに制作。小学生から大人までの啓発を目的につくられたビデオ。 (1996・アニメ)		○
392	見上げれば、ひまわり —千恵子さんとともに—	30分	反戦非核平和	「長崎の証人」として、核兵器廃絶を訴え続けた渡辺千恵子さんの人間変革を記録。被爆50周年キャンペーンのため、原水協が制作。 (1995)	○	
393	世界の人へ —朝鮮被爆者の記録—	47分	反戦非核平和	日本軍に強制連行され、広島・長崎で被爆した朝鮮人が、その経緯を語り、日本の侵略を告発し、平和への願いを訴える。 (1982)	○	
394	人にいちばん近いまち —まき子の人権宣言—	58分	部落差別	学校を舞台に、被差別部落の生徒、いじめられっ子、被差別部落出身教師のそれぞれの人間変革を描く。 福知山市企画 (1995)		
395	しきじきようしつ	54分	部落差別	さまざまな年齢や国籍のひととが通う大阪の被差別部落にある識字教室を舞台に、生徒と講師の心の交流、人間変革を描いたドラマ。 大阪府教育委員会企画 (1995)		
396	戦場の女たち	55分	反戦非核平和	第二次世界大戦で、最南端の日本軍激戦地となったのがパプア・ニューギニア。そこで最も犠牲を強いられた女性たちを、女性自身が記録。 (1989)	○	
397 -1	ひろしまのピカ	25分	反戦非核平和	丸木俊の絵本「ひろしまのピカ」を、中山千夏、竹下景子が朗読し、小室等が音楽をつけた。 ビデオ絵本	○	
397 -2						
398	戦争 子どもたちの遺言	53分	反戦非核平和	7ヶ国語、ゲルカ、広島、長崎、東京などで戦争の犠牲になった子どもたちに焦点をあて、みな殺し戦争を告発する。 (1984)	○	
399	就職差別をなくすために —統一応募用紙の成立と その趣旨—	25分	部落差別	1973年に全国統一の応募用紙が使われることになった。その経緯や趣旨を明らかにし、今なお後を絶たない就職差別の実態について考える。 (1995)		
400	地域社会と小学生 障害を持った人との ふれあい	20分	障害者の人権	目や耳の不自由な人、知的障害のある仲間と交流する小学生の姿を描き、社会にはいろいろな立場の人がいること、互いに理解し合えば助け合えることを示す。 (1995)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
401	みんな仕事がしたいんだ —精神障害者の 雇用をめざして—	33分	障害者の人権	今日なお遅れている精神障害者の雇用。実際の職場で働く精神障害者の姿を通して、基本的な理解を説き、より一層の雇用の拡大を訴える。 (1995)		
402	誇りうる部落の歴史	30分	部落差別	とかく暗く悲慘に描かれがちな部落の歴史だが、実際には被差別の人びとは、高度な専門技術や芸能によって社会を支え、産業や文化の発展に貢献してきた。東日本の被差別部落にその歴史の真実を見る。 (1995)		
403	非核・平和ビデオ集 1	115分	反戦非核平和	とびうおのぼうやは病気で(19分) にんげんをかえせ 夏服の少女たち おかあちゃんごめんね 100ばんめのさる	○	○
404	非核・平和ビデオ集 2	111分	反戦非核平和	おかあさんの木 アンネの日記 おこりじぞう 心の中に平和のとりでを	○	○
405	非核・平和ビデオ集 3	123分	反戦非核平和	せんすい艦に恋をしたクジラの話 新ちゃんがないた 核戦争 世界人権宣言 きつねのかんちがい	○	○
406	非核・平和ビデオ集 4	111分	反戦非核平和	ドキュメントチェルノブイリ おこりじぞう アンネの日記 火の海大阪 せんすい艦に恋をしたクジラの話	○	○
407	企業と人権 第1弾 Jun&Keiの企業と人権	30分	人権全般	個人情報、男性・女性、障害者、外国人、部落差別。 私たちのまわりにはさまざまな人権課題があります。 このビデオでは、" Jun&Kei " の人権漫才を取り入れながら、人権を身近に考えるヒントを提供してくれます。		
408	企業と人権 第2弾 構えない隠さない飾らない ～障害者雇用最前線～	36分	障害者の人権	自前の知恵と工夫で障害者雇用に取り組むユニークな7事例を紹介。障害者の隠れた「能力」豊かな「才能」に気づき、引き出し、戦力化するための具体策が満載です。		
409	企業と人権 第3弾 外国人労働者問題から 多民族共生を考える	32分	多文化共生	従業員の2割が中国人という大阪の中堅建設会社に密着取材。研修・技能実習制度を利用した人材の育成・確保の実態をドキュメントしながら、利潤追求というリアルな現実のなか、どう人権問題と真剣に向き合ってきたのか、中国ロケを交えながら描きます。さらに、労働者は生活者であるという視点から、その生の声や地域の支えにも触れていきます。		
410	太平洋戦争史 最後の戦い沖縄	46分	反戦非核平和	1945年3月26日、アメリカ軍は沖縄本島に上陸を開始した。一方本島中将以下日本軍は、住民の協力を得て、強力な防備体制を築いていた。しかしそれはまた、住民の集団自決という悲劇を生み、沖縄住民15万人のあまりにも多大な犠牲者を生んだ。	○	

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
411-1	泉佐野市人権啓発ビデオ シリーズ心の扉⑤ Look at Me!	27分	障害者の人権	阪神大震災後、ボランティア活動に参加した僕とそこで知り合った車椅子の青年・佐藤君との物語。泉佐野市人権啓発課企画のドキュメント。 (1995)		
411-2						
412	憲法週間記念講演96 ゆっくり歩こうなあ	130分	障害者の人権	1996年5月10日に行われた泉佐野市人権対策本部憲法週間記念行事の記録。止揚学園の福井達雨園長の講演。 (1996)		
413	婦人週間のつどい93 ビデオがデビューした上時子講演	45分	女性の人権	1993年、泉佐野市婦人週間のつどいにおいて行われた、ビデオプロデューサー・田上時子さんの講演記録。映画「フライド・グリーン・トマト」の解説を中心に、女性問題について語る。		
414	まぼろしのをぐり街道	120分	その他	1996年9月21日～23日に開催された「小栗サミット大阪大会」の2日目に行われた詩劇「まぼろしのをぐり街道」を記録。		
415	女性問題セミナー94 物語にみる女性の生き方	120分	女性の人権	泉佐野市人権啓発課主催の1994年度女性問題セミナー「物語にみる女性の生き方」における松本侑子さんの講演を収録。演題は、「赤毛のアン」～フェミニズムと英文学からの再読。		
416	劇団つるはら 親と子と仲間 共に生きる喜び	55分	部落差別	1996年11月16日に開催された長坂解放会館文化祭前夜祭の記録。子ども、父母、祖父母の三世代が出演する「オガリ」を収録。		
417	ティーンの性教育① 二次性徴を科学する	21分	教育	北沢杏子さんが中学生を対象に、二次性徴について授業を行った記録。図やアニメーションを使って、わかりやすく楽しい授業が展開されている。 中学・高校向		
418	ティーンの性教育② 受精から出産まで	25分	教育	北沢杏子さんが中学生を相手に、性交・妊娠・出産について、楽しく授業を展開する。 中学・高校向		
419	ティーンの性教育③ エイズと人権	27分	教育	北沢杏子さんが、エイズについての基礎知識や予防法を、中学生・高校生を相手にわかりやすく授業する。その際、偏見を取り除き、人権を尊重することの重要性を強調する。		
420	我ら心をつなげ	45分	部落差別	信用金庫に勤める渡辺は、同和地区を含む地域の担当になって実績をあげ、支店長から次期課長昇進が確実だと言われる。その時、弟と担当同和地区の女性との結婚話が持ち上がるが、父親が反対する。会社のイメージに傷がつくことを心配した支店長は、渡辺の担当地域を急遽かえさせる。やがて発表された課長昇進は、渡辺ではなく、担当地域を交替した同和地区出身の松山だった。「企業における人権」を考える作品。滋賀県制作。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
421	ザ・会社 くえせ同和行為を なくすために)	30分	部落差別	法務省人権擁護局作成の「えせ同和行為」防止を目的に作られた作品。		
422	劇団つるはら 夢物語 (泉佐野芸能フェスタ96)	52分	部落差別	1996年5月19日、泉の森ホールオープン記念事業の一環として開催された芸能フェスタにおいて、劇団つるはらの創作演劇「夢物語」を収録。		
423	共に生きる明日 「揺れる心 ・在日韓国朝鮮人」	30分	在日外国人 の人権	在日韓国・朝鮮人問題に取り組む市立尼崎高校を、ビデオジャーナリストの梁英姫さんがレポートする。特設ホームルームの様子、本名宣言の瞬間、「同胞の会」での活動の様子などが報告される。 (1996)		
424	障害者問題を考える集い92 大阪府立大学 社会福祉学部安藤忠講演	103分	障害者の人権	1992年に行われた「障害者問題を考える集い」において行われた、大阪府立大学社会福祉学部の安藤忠さんの講演を収録。安藤さんは、障害者の問題は、むしろ障害をもたない人の問題だと主張する。また、当日行われた障害者自身の主張も収録。 (1992)		
425	私たちと人権 —職場編—	30分	人権全般	今日、人権問題職場研修員を置いている企業が増えている。職場に人権が根付いているということは、そこがだれもが働きやすい職場であるということである。企業にとって人権とは何かを問いかけた作品。		
426	紳士協定	120分	多文化共生	フリージャーナリストのフィルは、ユダヤ人差別の本質を探ろうと、ユダヤ人を装って半年間の取材を行う。その中で起こってきた家族・友人・同僚たちの変化は？ アカデミー作品賞受賞 (1947)		
427	紫陽花のころ	30分	部落差別	恵は、父親の強い反対を押し切って、同和地区出身の浩二と結婚する。それから3年、恵は父親を説得するため実家に通い続けるが、父親はわかろうとしない。そのとき、恵の結婚のせいで、自分の息子の縁談がこわれたと言って、おばが恵の実家を訪れる。		
428	在日外国人と人権② 何故ニッポンに いられないの	45分	多文化共生	日本の外国人登録者数は、130万人を越える(1993年)。この他に在留資格がないまま不安定な生活を送る外国人も多い。そういう人々の人権問題について考える。 NHKシリーズ「人権の時代」より (1996)		
429	在日外国人と人権③ 共生への道しるべ	45分	多文化共生	法定外を含めると、すでに160万の外国人が日本に住んでいる。このことは、一方でさまざまな摩擦を生み出しているが、他方では、違いを認め合いながらともに生きる道を探る種々の動きも起こっている。横浜、伊勢崎、豊橋、川崎などにその例を見る。(1996)		
430	言葉で輝く 〈第1巻〉 みんなにつたえたい ～識字は生きる力～	34分	識字問題	日本の「識字」の原点といわれる同和地区での識字教育をテーマに、識字学校を取材。部落差別の中で生じた「奪われた言葉」の現実と「言葉を取り戻す」ことで生きる力を得ていく学習者の姿を描く。「言葉」や「読み書き」が人権を根底から支える問題であり、今なお「読み書き」に苦しむ人々の実情を伝えることで、「識字とは、差別とは何か？」を訴える。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
431	言葉で輝く 〈第2巻〉 二つの言葉のはざままで ～国際化のなかの識字～	32分	識字問題	今日の識字問題のひとつに「学ぶ人の多様化」がある。急速に進む国際化のなかで日本に移り住み、言葉や文化の壁に阻まれて、本来の自分をいかしきれない人たちや、その子どもを中心とした家族の問題など、私たちは多文化共生社会にむけて、どんな取り組みをしていけばよいのか？日本語と母語を大切に新しい取り組みを、とよなか国際交流センターの人々を通して考える。		
432	言葉で輝く 〈第3巻〉 最初の一步のために ～わたしたちができること～	33分	識字問題	大阪市では1998年から、地域住民のボランティアを運営の主体とする「地域識字・日本語交流教室」がつくられている。ここでは「学ぶひと」「教えるひと」という区別なく生涯学習・相互学習として、「地域の人々」の参加を積極的にすすめている。大阪市東成区の「大成識字・日本語交流教室」の人々の活動を通して、地域に生きる私たちに何ができるのかを考える。		
433 -1	さようならカバくん	25分	反戦非核平和	1945年、空襲のさなか、上野動物園の2頭のカバは絶食させられた。動物と子どもたちの交流と悲劇を通じて、戦争の悲惨さを訴える。 早乙女勝元原作のアニメ（1989）	○	○
433 -2						
433 -3						
433 -4						
434	タイコンデロング のいる海	28分	反戦非核平和	1965年12月5日午後2時50分 沖縄の近海で、広島型の約80倍の威力を持つ水爆を搭載したスカイホーク攻撃機が、操縦士もろとも海中に沈んだ 田中資二原作のアニメ	○	
435	美しい地球を汚さないで CRY FOR OUR BEAUTIFUL WORLD	28分	子どもの人権	お願い、わたしたちの地球をよごさないで！ 自然保護を訴える70数か国の子どもの声。 アニメ 文部省選定		○
436 -1	三月三日の風 水平社誕生物語	53分	部落差別	全国水平社創立に中心的な役割を果たした西光万吉の半生を描いたドラマ。 (1997)		
436 -2						
437	コリアン文化にふれる 遊び編	21分	その他	古くから朝鮮半島に伝わる代表的な遊び、ユンノリ、チャンイ、ペンイを楽しく紹介する。		
438	言葉と差別Ⅲ	23分	人権全般	私たちのまわりには、差別的なニュアンスを持ち、聞く人を傷つける言葉が氾濫している。とくに本音が語られる場では、こういう言葉がよく使われる。差別的な言葉を言い換える意味は何か、ただ言い換えるだけでよいのか。言葉と差別について考える。(1996)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
439	残された名刺 ～ある在日一世の軌跡～	30分	在日外国人 の人権	平尾貴志(高校2年)の祖父が死の床で握りしめていた「英圭」という名の名刺。名刺の主を訪ねた貴志は、在日一世の英圭が、日本による朝鮮植民地の中で迎えられた、すさまじいまでの半生を聞く。 (1996・アニメ)		○
440	風のなかのスクラム	53分	部落差別	亮は、城南高校ラグビー部のキャプテン。しかしラグビー部には、亮がキャプテンになったことをおもしろく思わない者もいて、このところ何かぎくしゃくしている。そんなとき、部室に「ブラクは出て行け」という貼り紙がされた。その問題を解決するため、部員たちは休日の教室に集まり、ミーティングをする。大阪市第3回演劇ストーリー優秀作品の映画化。 (1996)		
441	くもりのち晴れ	40分	いじめ問題	幸子(中1)は、小学校のときのいじめが原因で言葉を失っていた。そんなおり、幸子のクラスは文化祭でいじめに関する創作劇に取り組むことになり、幸子は主役にされる。友達に励まされ、取り組む中で、幸子にもクラスの人々にも変化が生まれる。 (1996・アニメ)		○
442	かんからさんしん	78分	反戦非核平和	太平洋戦争末期、沖縄は米軍の猛爆撃を受け、サンゴ礁の海をみるみる血で染め上げました。津堅島では本土からの応援もなく、最終陣地とされたわますか7、8キロの洞窟に3万の兵士と十数万の民衆がひしめきあっていたのです。日本兵たちは食物を独占し、さらに非難している人々を追い出そうと射殺したり、集団自決を強要します。守ってくれるはずの日本兵が逆に住民に銃口をむけたのです。もうどこにも逃げ場はありませんでした。「生きる」ことの意味をサンシンにのせて唄う人々と、沖縄戦の悲惨さがアニメによって鮮明に描かれています。	○	
443	男女平等を考える	24分	男女共同参画	女性がどのように差別されてきたか、そして女性の社会的地位がどのように向上したかを描き、今日男女が平等に生きる社会を実現する上で、どんな課題があるかを考える。 (1995)		
444	菜の花	57分	部落差別	1974年に福岡部落史研究会を設立し、その中心になって活動した故松崎武俊さんの半生を描いたドラマ。彼は福岡県警で刑事をしていたが、そのとき被差別部落出身の男性が関わる事件を担当したことがきっかけとなり、部落史の研究を始めた。やがて現職をなげうって部落史研究に専念する。その成果のひとつが「菜の花」という絵本。その完成の1ヶ月後、彼は脳溢血で急死する。 (1996)		
445	太平洋戦争と沖縄	35分	反戦非核平和	太平洋戦争中、唯一日本での地上戦が展開された沖縄。多くの住民を巻き込んだ3ヶ月にわたる地獄の戦場を数々の証言と資料映像で綴る。 (1994)	○	
446	私たちと同和問題	30分	部落差別	部落問題(同和問題)とは何か、解決のために何が必要か、誤った考えにどう対処するのかといった課題を、具体的な事例を通して考える。 (1995)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
447	二つめの門 ～一枚の調書から～	43分	部落差別	父の死から1年。悟は5年勤めた千葉の会社を辞めて彦根に帰り、父の親友が工場長を務める会社に再就職した。数日後、提出を命じられた社用紙には、およそ職務に関係のない項目が並んでいた。そんなとき、同僚のみどりが欠勤し始めた。みどりは、「同和はこわい」という差別投書を受け取ったのだった。企業での中での人権の取り組みについて考える作品である。 (1995)		
448	みんな地球市民 人権の歴史と現代② 差別	31分	部落差別他	松原高校には、被差別部落出身、障害者、在日韓国・朝鮮人など、多くの被差別の生徒たちが通学している。これらの生徒たちが、差別・被差別の関係を越えて連帯していく様子をカメラで追う。 (1996)		
449	くらしと人権	60分	部落差別	人権啓発リーダー養成講座における明石一朗さんの講演記録。明石さんは、身近な事例を通して、人権問題がすべての人々の課題であることを、わかりやすく訴える。 (1996)		
450	女と男のイイ関係 みんなで考えよう 性差別の現在	29分	男女共同参画	会社での「お茶くみ」、家庭での家事・育児は、女性の仕事とされることが多い。一方男性は、家庭や地域をかえりみず、ひたすら会社のためにつくすことを強いられる。そして、そのどちらもが「男らしさ」「女らしさ」のしぼりで苦しんでいる。OLのレイ子の経験を通じて、女と男のイイ関係とは何かを考える。 (1996・アニメ)		
451	せんせい	105分	反戦非核平和	原爆投下の翌日長崎に入って被爆し、「急性骨髄性白血病」により、32歳の若さでこの世を去った中学教諭・山口竹子さんをモデルにつくられた。子どもたちとのふれあい、彼女の死を通して平和の尊さを訴える。	○	
452	どこまでも子どもの側に ～いじめについて考える～	85分	いじめ問題	憲法週間部会の青木悦さんの講演記録。教育評論家の青木さんは、豊富な取材に基づいて、いじめ問題の本質に迫る。彼は、いじめの問題には社会全体のあり方が反映していると言う。 (1997)		
453	「差別撤廃条例」啓発部会 記念講演 アグネス チャン	90分	人権全般	1996年、「人権を考える市民の集い」におけるアグネス・チャンの講演記録。アグネスは、香港、日本、カナダ、アメリカなど各地での経験を通して、人権が尊重される社会の確立の大事さを説く。 (1996)		
454	だんじり囃子	54分	部落差別	進一(5年)は、来年のだんじり祭りには帰ってくることを約束して、振興住宅地に引っ越す。進一が6年になった学級懇談会で、同和地区を悪く言う母親たちにたまにかね、進一の母は自分が同和地区出身であり、差別はいけないことを訴える。それ以後、進一と妹の理恵は、学校で仲間はずれに合う。日曜日に故郷の町に帰った進一は、みんなに励まされ、力をもらって帰る。担任の遠藤先生も、差別問題をクラスの人々に訴え始め、子どもたちは差別の誤りに気づく。やがて巡ってきただんじり祭に、進一はたくさんの友達を連れて故郷に帰る。 (1996)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
455	人の世に熱あれ 人間に光あれ —西光万吉の生涯—	28分	部落差別	水平社創立の中心になり、「水平社宣言」を起草した西光万吉の生涯を、つれあいの清原美寿子さんから聞き取る。西光の半生を描いた映画「三月三日の風」のシーンが随所に織り込まれている。 (1997)		
456	大阪人権ネットワーク ふれあいNOW	26分	人権全般	リパティおおさか、アルフィック大阪、ピースおおさか、ドーンセンターなど、人権に関わる府内の施設を紹介。その他、春日保育所(高槻市)の平和活動、ふれあいビック(身体障害者スポーツ大会)、よみかきこうりゅうかいなどの取り組みを紹介する。 (1997)		
457	部落問題の 解決をめざして 同和行政の転換期に 「その現状と課題を 考える」	45分	部落差別	1997年3月末、「地対財特法」が期限切れを迎え、4月からは一部の事業は残ったものの、基本的には一般対策で問題解決をはかるという体制になった。一方、1996年12月には、「人権擁護施策推進法」が制定され、差別撤廃にむけた新たな動きが始まった。これまでの同和対策事業を総括し、今後のあり方をさぐる。 NHKドキュメント (1997)		
458	差別をなくすまで ～あなたの一歩が人権を守る	53分	人権全般	「差別はあるのか」「差別はなくすることができるのか」を問いかける。日本の社会にある様々な差別と、それに取り組む人々の活動を追いながら、なぜ差別はあるのか、どうしたらなくすることができるのかを問いかける。 総務庁協力 (1996)		
459	“ともに” 生きる ※始めの30～40秒程度 音切れと画質の乱れが あります	30分	障害者の人権	視覚障害のある人、車椅子を利用している人が、街の中でどんなことに困っているかを知り、またどのような手伝いができるのかを考える。大阪府身体障害者更生相談所の澤田啓祐所長は、「社会に適応する障害者をつくる」のではなく、「障害者が適応できる社会をつくる」のがノーマライゼーションの意味だという。 大阪府教育委員会制作 (1997)		
460	ぼくの青空	26分	障害者の人権	筋ジストロフィーの大久保義人さんが闘病生活を綴った「僕の青空」をアニメ化した。義人さんは保育園の運動会でふくらはぎの異常が発見された。それ以後の小学校、養護学校での生活を描きながら、かけがえのない命の大切さを考える。 (1997)		
461	中国大陸侵略 —太平洋戦争への道—	30分	反戦非核平和	世界恐慌の打開策として、軍部は中国大陸に進出し、それが泥沼化すると、さらに太平洋戦争へと戦線を拡大させた。当時ニュースフィルムや証言を通じて、中国大陸侵略の歴史を検証する。 (1997)	○	
462	いじめ・親として	30分	いじめ問題	我が子がいじめにあっていることがわかった時どうすればよいのか、親の基本姿勢について考えるための作品。 (1997)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
463	明日への伝言 —神戸から—	50分	部落差別	震災後の神戸に生きるあかりは、仮設住宅に住む独居のおばあちゃん・岡崎みつさんの訪問ボランティアを続けていた。ある日、おばあちゃんは、自分が被差別部落の出身であること、震災によって初めて人と人が平等に助け合う姿を知ったと話す。 (1997)		
464	東京の同和問題Ⅱ —差別の現状を考える—	30分	部落差別	差別の解消に取り組む人たちの証言を通じて、部落差別の現状を考える。出演は、本田豊さん(都立大学講師)、清水宣行さん(元関ベ取締役)、新屋英子さん等。 (1997)		
465	空転	55分	部落差別	これだけ多くの啓発や教育がおこなわれても、なかなか部落問題の解決につながらない現状がある。それは啓発や教育自体に問題が含まれていたのではないかという問題意識に基づいて、啓発や教育の今日的課題を問う。 「かげろうの街」スタッフの作品 (1997)		
466	東京の同和問題Ⅲ —表現から見た差別意識—	30分	部落差別	差別表現の問題を通して、その背景にある「意識」について考える。出演は、永六輔さん、福岡安則さん、中山英一さん等。 (1997)		
467	石は語る	22分	部落差別	一軒一軒家庭訪問をし、市民の本音を引き出しながら、具体的に部落問題の啓発を行っている徳島県の「訪宅研修」を紹介する。 (1983)		
468	「人権教育のための国連10年」と同和教育	55分	部落差別	戦後の同和教育の歴史や同和教育の現状をインタビューや現地取材を交えてわかりやすく解説する。「人権教育のための国連10年」の理念を受けて制作。 (1997)		
469-1	つるにのって ～とも子の冒険	27分	反戦非核平和	小6のとも子が、広島平和公園の「折り鶴の少女」像の前に来たとき、像の少女サダコが動きだし、やがて二人は鶴の背にのって不思議な旅をする。	○	
469-2						
469-3						
469-4						
470	猫は生きている	75分	反戦非核平和	1945年3月10日、東京大空襲によって、わずか2時間半の間に10万人の命が奪われた。その中で、昌男の一家と野良猫の一家はどんな運命をたどったのか。 早乙女勝元原作の人形アニメ (1975)	○	○
471	ワンス・ウォリアーズ	103分	その他	ニュージーランドのマリオ族の一家族を舞台にした物語。結婚して18年、5人の子どもを持つベスは、誇りをなくして酒と暴力に溺れる夫とすさまじい生活をしていて。ある日娘が、夫の友人にレイプされ自殺する。そのことが引き金になって、ベスはマリオ族として誇りを取り戻しはじめる。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
472	山城新伍 「ぼくの現代河原乞食考」	73分	部落差別	1997年度「人権を考える市民の集い」で行われた山城新伍さんの講演記録。 (1997)		
473	シリーズ障害を生きる 中国・車いす作家の人生	30分	障害者の人権	1997年12月に放送されたシリーズ「障害を生きる」より。中国山東省の車いす作家・張海迪(チョウ・カイテキ)さんを紹介する。彼女は、5歳の時、脊髄の病気で下半身がまひ。作家活動のかたわら、障害者福祉の向上に力をつくしている。 (1997)		
474	シリーズ障害を生きる総集編 新しい時代に向かって	30分	障害者の人権	シリーズ障害を生きる全4回の放送を振り返りながら、中西由紀子さん、正村公宏さんがコメントを加える。 (1997)		
475	みんな地球市民 人権の歴史と現代③ 自己表現	35分	部落差別	テーマは、「自己実現」。代表的な部落産業である皮産業の中心地である大阪・西成を舞台に、そこで働き、自分に誇りを持ち、自分らしく生きる人々をカメラで追う。 (1997)		
476	人に愛を心にジャズを ～愛ネット大阪からの メッセージ～	30分	人権全般	1995年12月2日に放映された、大阪府提供番組をビデオ化。愛ネット大阪(人権啓発推進大阪協議会)の活動を紹介する。 (1996)		
477	おおさか便り ～広げよう大阪の輪～	30分	人権全般	1995年度にテレビ放送された「大阪情報局」を編集。大阪府下で行われた様々な人権に関する取り組みを紹介している。 (1996)		
478	地球は今…(前編) 美しい地球を子どもたちに	100分	その他	電磁波汚染、ダイオキシン、地球温暖化、遺伝子組み替え、ゴミ問題等、地球規模の環境問題についての講演。 1997年「地球村」公開セミナーの記録 (1997)		
479	地球は今…(後編) 美しい地球を子どもたちに	100分	その他	電磁波汚染、ダイオキシン、地球温暖化、遺伝子組み替え、ゴミ問題等、地球規模の環境問題についての講演。 1997年「地球村」公開セミナーの記録 (1997)		
480	国際人権を 知っていますか ～国連と市民のとりくみ～	24分	人権全般	国連がその発足後半世紀間に発展させてきた「国際人権」を理解するために、ヒューライツ大阪が制作した作品。国際的な視野で人権をとらえている。 (1997)		
481	ふれ愛びつく大阪 第33回 全国身体障害者スポーツ大会	60分	障害者の人権	1997年11月2日、3日の二日間にわたって、長居陸上競技場をメイン会場に開催された、第33回全国身体障害者スポーツ大会の記録。 (1997)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
482-1	泉佐野市人権啓発ビデオ シリーズ心の扉⑥ 太郎の結婚 —部落問題—問—答—	18分	部落差別	「差別は悪いと思っているけど、結婚だけは別」と考えている人は多い。この作品では、クマの太郎の結婚を通じて、部落差別がどうあらわれるのか、どう克服すればよいのかを考える。 (1996)		
482-2						
483-1	泉佐野市人権啓発ビデオ シリーズ心の扉⑦ 人権も愛もあるまち泉佐野 —人権教育のための国連10年—	28分	人権全般	国連が提唱する「人権教育のための国連10年」とは何かをわかりやすく説明する。同時に市内の様々な人権活動について紹介する。 (1997)		
483-2						
484-1	泉佐野市人権啓発ビデオ シリーズ心の扉⑧ 迷信ってなんやろ	15分	部落差別	不合理だと分かっているけど、迷信や六曜に縛られる生活がある。迷信を信じてしまう心理を通して、差別が温存される仕組みを考える。出演・松枝亭松枝さん。 (1997)		
484-2						
485	子どもの本音聞こえていますか	28分	子どもの人権	親の価値観を押しつけられ、苦しむ子どもがいる。各地に設けられた「子ども電話相談室」に寄せられた子どもの声を通して、親子の信頼を築き上げるにはどうすればよいかを考える。 (1997)		
486	見えない壁を越えて 声なき者たちの証言	120分	ハンセン病 回復者の人権	1996年に廃止された「らい予防法」。1907年の法制定以来90年の長きにわたって、患者を社会的に圧殺してきた法は廃止された。このビデオでは、多数の元患者が証言に立っている。 (1997)		
487	秋桜(コスモス) (字幕版)	103分	教育	南米で事故にあい、輸血によってHIVに感染した女子高生明子さんが、郷里の福島県本宮町に帰ってきた。本宮高校に転入し、7年ぶりに再会した親友と文化祭でコントをやろうと練習に励む。しかし周囲にはエイズに対する偏見も根強く存在する。文化祭が近づくにつれ、明子の症状は次第に… (1998)		
488	I am a child! 働かされる子どもたち	55分	子どもの人権	働く子どもは世界中で数千万人にのぼるといわれている。そしてその多くは半奴隷状態で危険な作業現場で酷使されている。このビデオは、児童労働撲滅にむけたILOの力強いメッセージである。 (1998)		
489	忘れられた子どもたち [スカベンジャー]	102分	子どもの人権	マニラ市の北にあるスモークーマウンテンと呼ばれるゴミ捨て場に住みついた2万余の人々。そこに住み込んだ四ノ宮監督が、子どもたちを中心に追ひ、6年の歳月をかけて完成させたドキュメント。 (1995)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
490	人権と報道の旅	70分	人権全般	松本サリン事件で警察・報道によって苛酷な人権侵害を受けた河野義行さんの講演を中心にして、どうすればメディアによる人権侵害を防止できるかを考える。 (1997)		
491	在日の戦後補償 鄭商根さんの場合	25分	在日外国人 の人権	戦争中、日本人として従軍させられ、戦後補償から完全に排除された在日韓国・朝鮮人。在日として初めて戦後補償を求めて提訴し、1996年に亡くなった鄭商根さんの6年にわたる闘いを追う。 (1998)		
492	戦争出前 学校編	45分	反戦非核平和	一兵士、一市民として経験した戦争の事実を話し続ける本多立太郎さん。72歳から語り始め、12年間で7万人が聞いた。平和や生命の大切さを訴える本多さんの断を対象者別に2種類に分けて編集。 (1998)	○	
493	戦争出前 一般編	45分	反戦非核平和	一兵士、一市民として経験した戦争の事実を話し続ける本多立太郎さん。72歳から語り始め、12年間で7万人が聞いた。平和や生命の大切さを訴える本多さんの断を対象者別に2種類に分けて編集。 (1999)	○	
494	激浪を乗り越えて	40分	反戦非核平和	明治以後、日本は武力を背景に、人権や主権を無視し、朝鮮支配を進めた。アジア・太平洋戦争に至る道筋を理解するための歴史ドキュメント。 (1998)	○	
495	裁かれるべきは… 検証・甲山裁判	83分	人権全般	不起訴、無罪判決を受けながら二転三転した甲山裁判。この事件の19年間でたどりながら、人権という切り口で日本の裁判制度を検証する。 (1998)		
496	絶滅収容所	20分	反戦非核平和	ナチス・ドイツのユダヤ人絶滅政策とは何だったのか。アウシュビッツ、ビルケナウ、トレブリンカを現地取材し、ガス室に消えた人々の遺品が語る声を伝える。 (1998)	○	
497	部落の心を伝えたい	30分	部落差別	松原市更池の語りべ・吉田小百合さん。部落差別の中を生きた父母のこと、兄のこと、子どものことを語りながら、生きることの意味を問いかける。 (1998)		
498	証言・南京大虐殺	23分	反戦非核平和	すでに70代後半から80代になっている南京虐殺の加害者・被害者の双方が、60年前に起こった事実を証言する。 (1998)	○	

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
499	在日コリアンの肖像	45分	多文化共生	1991年に本名で生きることを決心した松原市の全(チョン)さん一家。その後の7年間の家族の歩みを、当時14歳だった育愛(ユエ)ちゃんを中心にカメラが追う。 (1998)		
500	もうひとつの 日本の近代・現代史 ①隣人愛	35分	多文化共生	1920年代の日朝合作映画。 朝鮮で一旗揚げようとして朝鮮にわたった夫婦が残した男児を貧しい朝鮮人夫婦が引き取って育てる隣人愛の物語。 (1998)		
501	もうひとつの 日本の近代・現代史 ②江戸時代の朝鮮通信使	55分	多文化共生	江戸時代の日本は鎖国ではなかった。 徳川幕府と朝鮮の260年にわたる善隣友好、互惠平等の歴史を記録。軍国主義時代に消された歴史がよみがえる。 (1998)		
502	もうひとつの 日本の近代・現代史 ③韓国併合と在日朝鮮人 (明治・大正編)	40分	多文化共生	明治・大正期の独立運動、在日朝鮮人労働者の運動、朝鮮人労働者と日本人労働者の共同の闘い等を描く。 (1998)		
503	もうひとつの 日本の近代・現代史 ④三信鉄道工事の 朝鮮人の争議	35分	多文化共生	1930年、国鉄飯田線の工事が始まり、難工事の現場には朝鮮人労働者があてられた。しかし、工事を請け負った五月女組は賃金を支払わず、争議が発生した。地元農民は、朝鮮人労働者に連帯して支援した。 (1998)		
504	もうひとつの 日本の近代・現代史 ⑤岸和田紡績朝鮮人女工 の闘い	35分	多文化共生	昭和初期、花形産業だった紡績会社には、多くの朝鮮人女工が働いていた。岸和田紡績もそのひとつだった。1930年、恐慌のしわ寄せを受けた朝鮮人女工の闘いが起こり、水平社や農民組合が支援に立ち上がった。 (1998)		
505	もうひとつの 日本の近代・現代史 ⑥九州麻生炭鉱の 朝鮮人労働者	35分	多文化共生	最盛期、日本の石炭の半分を生産していた筑豊炭田。 その最も危険な現場は、朝鮮人労働者によって担われていた。災害・事故に加え、暴力による支配。その闘い、水平社・総同盟との連帯を描く。 (1998)		
506	もうひとつの 日本の近代・現代史 ⑦解放への闘い 北海道の強制労働	45分	多文化共生	終戦前後の夕張炭鉱の朝鮮人労働者の闘いを描く。 1945年8月15日、祖国解放に沸き立つ夕張炭鉱の1万人の朝鮮人労働者は、整然と組合を結成し、労働条件の改善と年内帰国を会社から勝ち取った。 (1998)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
507	もうひとつの 日本の近代・現代史 ⑧戦争の傷跡 タチノ地下秘密工場	35分	多文化共生	戦争末期、日本各地で山をくりぬいて地下壕が作られた。本土決戦に備え、大本営や軍需工場を移すためである。高槻の山中でも多数の朝鮮人労働者が集められ、苛酷な条件の中で強制労働をさせられていた。 (1998)		
508	メゾン風の丘	53分	部落差別	郊外に新しく建てられた「風の丘」と名付けられたマンション。ある夜の管理組合理事会で、マンションのある地域が同和地区であるという話がでる。理事たちは平静を装うが、内心種々の思惑が渦巻く。 (1998)		
509	教えられなかった戦争 沖縄編 —阿波根昌鴻・伊江島のたたかい—	110分	反戦非核平和	アメリカ統治下の沖縄県伊江島で米軍基地に反対し、運動のリーダーになった阿波根昌鴻さんの歩みをたどる記録映画。非暴力に徹し地球上から戦争も武器もなくし、すべての人の平等を求めた闘いの記録。 (1998)	○	
510	心ひらくとき	55分	部落差別	若い新聞記者のあすか(女性)は、「人権考」という企画を担当する。取材をした鶏肉店を営む中年の夫婦は、26年前に部落差別が原因で結婚を反対されるというつらい過去を持っていた。市内在住の榎谷さんがモデルになっている。 (1998)		
511	わかりあえる季節	52分	部落差別	鉄雄(高校2年)の母は、在日朝鮮人。彼は想いを寄せるみどりとともに、クラスの文化祭実行委員を押しつけられた。協力しないクラスメイトに苛立った鉄雄は、思わず「お前らはエタ、非人や！」と叫ぶ。みどりは泣きながらその場を走り去った。その後、この問題に対するクラスの取り組みが進み、クラスの結束も固まる。 (1998)		
512	蛍の舞う街で	42分	人権全般	蛍が舞う街に住む二組の家族。寺内家は、エリートサラリーマン一家。小林家は、母子家庭。この二家族の間に起こる出来事を追いながら、一人ひとりが自分らしく「光る」ことの大切さを考える。 (1998)		
513	いじめを考える 今、中学生として	14分	いじめ問題	「いじめ」「友だち」「将来」「現在」といったテーマで、中学生、高校生たちが意見を述べる。 (1998)		
514	いじめを考える いじめを克服する	15分	いじめ問題	親との対話、教師への告発、友人への相談など、様々な方法でいじめを克服したもといじめられっこが登場し、自らの経験を語る。 (1998)		
515	日清・日露戦争 —帝国主義への道—	26分	反戦非核平和	同時代に発表された絵画、写真、新聞、雑誌などを紹介しながら、日本が日清・日露両戦争を通じて帝国主義の道を進んだ道をたどる。 (1998)	○	

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
516	明日があるやん	53分	部落差別	部落出身の大阪の高校生・隆一と和歌山の高校生・清子は、ふとしたきっかけで知り合う。隆一が部落出身を告げた時、清子が泣き出したことから二人の間に誤解が生じる。 第5回演劇ストーリー優秀作品をドラマ化（1998）		
517	おじいちゃんのトマト	39分	高齢者の人権	貴志祖父は、定年後トマトづくりに精を出していたが、ある日畑で倒れてしまい、貴志の家に引き取られる。このことが貴志の家族に様々な波紋を起こす。 （1998）		
518	ライオンツリーのうた	85分	反戦非核平和	戦争中に強制連行によって北海道の炭鉱に送り込まれ、炭鉱脱走後終戦もせずに13年間山野を逃亡しつづけたひとりの中国農民を主人公に、彼と鍼灸症の日本人少女との出会いを軸に物語が展開する。 （1998）	○	
519	かっ飛ばせ！ ドリーマーズ	86分	反戦非核平和	原爆で焦土と化したヒロシマで、少年たちは「ドリーマーズ」という野球チームをつくった。市民球団「広島カープ」を背景にとらえながら、少年たちの友情、初恋、出会いと別れを描いたアニメ。 （1998）	○	○
520	それぞれの音色 太鼓の町に生きる	38分	部落差別	太鼓の町、浪速に育ったアマチュア太鼓集団「怒」。太鼓の製造と演奏を通じて、その打ち手と作り手の双方が自信と誇りを取り戻していく。 （1998）		
521	世界中の すべての人々のために ～世界人権宣言の できるまで～	30分	人権全般	「人権」という考え方がどうして生まれたのか、世界人権宣言を生み出すために国際社会がどのような努力を積み重ねたのかを描くドキュメント。 （1998）		
522	根っこのルール	37分	部落差別他	「みんなが納得できる根っこのルール＝人権」という観点から、部落問題、その他の問題を考える。今日の部落問題を学習するために作られたビデオ。 （1998）		
523	スウェーデンの 葬送と高齢者福祉 —変わる家族の絆—	60分	高齢者の人権	スウェーデンでは戦後個人を単位にした社会福祉政策が進められ、家族関係が急速に変化した。ミンネスルンと呼ばれる匿名性の共同墓地を糸口に、高齢者福祉や家族関係の変化をとらえる。 （1998）		
524	泉佐野市人権啓発ビデオ シリーズ心の扉⑩ なぜ調べるの？ —あなたやあなたの家族も 調べられている！—	24分	部落差別	1998年、大阪府身元調査規制条例違反の差別事象が発覚した。俳優の新屋英子さんを案内役に、身元調査のもつ問題点を考える。 泉佐野市人権推進課制作（1998）		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
525	STOP CHILD LABOUR 日本の子供たちは 何を考えたか	32分	子どもの人権	“I am a child!/働かされる子供たち” のビデオを使った授業の記録。“豊かな” 国、日本の子どもたちは、同年代で働かされる世界の子どもたちをどう見たか？ (1999)		
526	自立をめざして ～アジアの女性と 子どもたち～	30分	子どもの人権	インドのアーメダバードで自立をめざして活動する女性たちの姿をレポートする。またフィリピンからJFC(ジャバニーズ・フィリピーノ・チルドレン)と呼ばれる、日本人の父を持つ子どもたちの問題を報告する。 (1999)		
527	日本の国際化と人権 ～違いを認めあう 地域社会を～	25分	多文化共生	近年国際化が急速に進み、外国人人口は1%をはるかに超え、私たちの隣人として地域に住む人々も多くなっている。日本人と外国人が違いを認め合い、共に暮らすにはどうしたらいいかを考える。 (1999)		
528	部落史学習ビデオVI 被差別部落の芸能と文化	43分	部落差別	円通寺人形芝居(鳥取県)、渡辺村と太鼓、被差別部落と食肉業の三部からなる。被差別部落が芸能や文化に果たした役割について紹介。学校・地域の人権教育の場で。 (1999)		
529	水俣病 —その30年—	43分	その他	公害病の原点と言われながら、企業と国の秘密主義、無責任体制によって患者は長い間苦しみ続けてきた。この作品は、水俣病発生から30年を記録したドキュメンタリー作品。 (1987)		
530	3歳児神話をこえて5 男性と子育て	77分	男女共同参画	「授乳以外の育児はすべて男にもできる」という経験から、男の子育ての意味と必要性をあたたく、わかりやすく講話。これから父親になる人は必見。 (1999)		
531	楽しく学び合う ワークショップ	44分	人権全般	ワークショップとは何かをわかりやすく解説する。 1. ワークショップの基本 2. 実践をはじめの前に 3. ワークショップの展開 4. ファシリテーターの役割 5. ワークショップの手法 の5部からなる。 企画・滋賀県 ハンドブック有 (1999)		
532	ストップ！職場のセク シュアルハラスメント (従業員編)	25分	ハラスメント	セクシュアルハラスメントを防止し、男女が共に生き生きと働く職場にするため、従業員一人ひとりが日頃からどんなことに注意すればよいか、また万一起きてしまった時どう対応すべきかを考える。 (1999)		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
533	ストップ！職場のセクシュアルハラスメント (管理職編)	27分	ハラスメント	職場のセクシュアルハラスメントを防止するために中心的役割を担う管理職が、どのような点に留意し、取り組んでいけばよいかを考える。 (1999)		
534	風のひびき	54分	障害者の人権	奈緒は聴覚障害を持つホームヘルパー。 ある日、恋人の淳からプロポーズされ、結婚の約束をするが、淳の父親に猛反対される。さらに訪問先でも聞こえないことで壁にぶつかりショックを受ける。そこに心配して訪ねてきた淳の「あるがままの君が好きだ」という言葉に、奈緒はあらためて共に生きる決意をする。 (1999)		
535	らくがき	35分	部落差別	日曜日の早朝、魚釣りに来た明男たちは、駅のトイレで「ドウワノルナ」という落書きを見つけた。明男たちは釣り場でバーベキューをしていた家族に誘われ、仲間に入れてもらった。明男は思いきって落書きのことを話す。はじめは無関心だった人たちも次第に心を開き、それぞれの体験について語り始める。 (1999)		
536	旅立ちの夏	49分	部落差別	両親が離婚することになった健一(高3)は、就職試験のシーズンを迎え不安を抱く。美華は健一の高校の一年先輩で、ある会社の新入社員。彼女の方は会社の就職試験や身元調査に疑問を持つ。二人は高校の先生に相談する。 企業、中・高生の研修に適 (1999)		
537	街で生きる障害者と共に	30分	障害者の人権	健常者と障害者が自然な関わりを持ち、共に生きていくためにはどうしたらよいかを考える。埼玉県、大阪府で様々な活動を続けるグループを紹介。 (1998)		
538	いじめっこザルと正直カニさん	12分	いじめ問題	いじめっこザルをカニ・臼・栗・蜂がこらしめる昔話「サルカニ合戦」の話を通して、いじめ問題を考える。 小低学年 (1997・アニメ)		○
539	江戸時代の朝鮮通信使	48分	多文化共生	鎖国時代を通じて、唯一例外であった日本と朝鮮の国交。將軍の代わりに朝鮮から派遣された通信使の足跡を対馬から江戸までたどりながら、その実態に迫る。 (1999)		
540-1	はとよ ひろしまの空を	21分	反戦非核平和	大川悦生原作アニメ映画。 家族と可愛がってくれた飼主の少年を原爆でなくし、一羽残されたためすの小鳩は、やがてやさしいおす鳩と出会い、卵をかえそうとする。鳩の姿を通して、平和の尊さを問いかける。 (1999)	○	
540-2						
540-3						
541	そして出発	54分	部落差別	直子と恵は高校の同級生。 子どもの学級懇談会で偶然再会する。直子には高校時代、部落問題をめぐって苦い思い出があった。20年後の今再び、恵の子どもの交通事故をめぐって部落差別が起こる。 (1999)		

[illegible]

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
551	ケースで学ぶ セクシュアル・ハラスメント対応	30分	ハラスメント	セクハラ訴訟が提起されたとき、使用者責任が問われるか否かは日常のセクハラ対策への取り組みと苦情・相談への管理者の対応次第。法律が企業・管理者に要求する雇用管理上の配慮義務の実際を具体的な事例とともに解説する。		
552	セクハラがなくなる 話し方・接し方	30分	ハラスメント	望まない誘いにはNOと言え、しかし自分の意見だけを通して相手を不快にさせることもない。そんなコミュニケーションを実現するための自己表現の考え方、スキルを解説する。		
553	改正均等法とセクシュアル・ハラスメント	25分	ハラスメント	1999年4月1日施行の改正男女雇用機会均等法。同法とその指針に基づいてセクハラとなりうる行為、企業・管理者の配慮義務など最低限持つべき知識を解説。 (1999)		
554	セクハラ相談 対応の基本	35分	ハラスメント	心のケアも含めた対応が望まれている相談窓口。相談者の気持ちを大切に相談対応を進めていくためのポイントを流れに沿って解説していく。		
555 -1	ながさきの子うま	27分	反戦非核平和	昭和20年8月9日長崎。再び原子爆弾が落とされた。お母さん馬と幼い馬を主人公に平和と生命の尊さをやさしく伝える。 (1999・人形アニメ)	○	○
555 -2						
555 -3						
555 -4						
556	あなたへのメッセージ	41分	人権全般	きっかけは学校、友達、恋人、職場等、案外身近な所に。「これって変だな」と疑問に思うことって、きっとあるはず。そんな小さなきっかけを大人になっても忘れずに、でもそれに縛られることなく、軽やかに生きている5人の方からのあなたへのメッセージ集。 (1999)		
557	ジェンダーフリー —男女共同社会へ—	25分	男女共同参画	セクハラ、女性への暴力、賃金格差、夫婦別姓、家事・育児の役割分担…現代社会をとりまく女性の人権問題の根底には「ジェンダー」が深く関わっている。性による差別を乗り越え、女と男が自由に生きるために、「ジェンダー・フリー」を目指す人々の姿を紹介する。		
558	わいわいごちゃごちゃ —多文化・多民族共生の街—	34分	多文化共生	神戸市長田区と川崎市を舞台に在日韓国・朝鮮人の取り組みと、共に活動する日本人の姿を紹介。「在日」の歴史も織りまぜ、「わいわいごちゃごちゃ」街に暮らす様々な民族の人たちが共に生きていくことの大切さを探ります。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
559	被差別民が担った 文化と芸能 —日本文化の地下伏流—	43分	部落差別	能の最古の形態を今に伝える。 奈良坂の奈良豆比古神社の翁舞。観阿弥、世阿弥の親子によって、能は日本を代表する舞台芸能へと発展した。また、中世以来、口伝で語り伝えられてきた説経節は、江戸時代に歌舞伎や浄瑠璃の題材となり、民衆の生きる姿を現代に伝える。人間の生を底辺から深く鋭く見つめてきた彼ら芸能民の視線は、途絶えることなく時代を超えて現在に引き継がれている。		
560	盲目の旅芸人 101歳最後の瞽女 小林ハル	50分	障害者の人権	光を失い、両親を失い、そして大切に育てた子どもを失うなど、逆境の中にあっても常に前へ前へと進み続けた盲目の旅芸人「最後の瞽女 小林ハル」の一生を描いたテレビ放映の録画。		
561	不屈の行者 栗須七郎	30分	部落差別	水平社運動に一生を捧げ、真の人間解放に情熱を傾けた不屈の行者「栗須七郎」の人生を紹介。		
562	戦後在日50年史 [在日] 前半【歴史篇】	135分	在日外国人 の人権	日本の敗戦、つまり在日コリアンにとっての解放から50年に及ぶ「在日の軌跡」を克明に描写した初めての映像記録である。		
563	戦後在日50年史 [在日] 後半【人物篇】	123分	在日外国人 の人権	「在日」、それは日本社会に住む人々の物語である。 戦後50年、在日コリアンはこの日本で営々と生きてきた。この地が生活の場であり、戦いの場であった。〈それぞれの在日〉というサブタイトルの「人物篇」は、在日一世・二世・三世6人の生き方をドキュメントしている。		
564	一分のすきもなく 武装して —世界にはびこる 小型武器の現状—	28分	反戦非核平和	今、世界には、全人口の10人に一人が手にすることができるほど、多くの銃が存在します。このビデオは、小型武器の不正な取引が広まり、容易に手に入れることができる現状に焦点を当てたものです。なによりも憂慮されることは、子どもたちでもこのような小型の武器を手に入れることができる現状である。	○	
565	風かよう道	35分	部落差別	この作品は、古い因習にとらわれている主婦とその家族を通して、六曜、占い、穢れなどが差別意識を形成する土壌となっていることを提起しながら、今日的な問題であるコンピューターを悪用した差別事件も絡めて展開していきます。鑑賞するだけでは終わらない、人権・同和問題において学習すべき問題点をしっかり提起する教材用ドラマとして製作しました。		
566	セピア色の風景	55分	部落差別	妹の幸せを願っていた兄。それは日高川でつながっていた運命の糸だった。差別の厳しさを父から学んだ淳(中学生)は、明日に向かって「21世紀は僕らの時代だ」と力強く叫ぶ。		
567	さあ生きよう！	49分	男女共同参画	3人のソーシャルワーカーが、簡潔な言語でしかも紅潮した顔で語る。このビデオは、インドのマダヤ・ブラディシュに巣喰う複雑な差別のメカニズムに正面に立ち向かい、そのために失ったものや巻き込まれた悲劇にも打ち克ちながら自らを強くし、またその助けを必要とする女性を力づけている物語。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
568	戦争の傷あと	31分	反戦非核平和	戦争が残した影響は、戦争が行われた期間と同じくらい長引く問題である。実際の戦闘が終わっても、深く大きな傷あとが何の関係もない一般市民に残る。それは、残された爆弾、地雷による身の危険、戦争が残した社会崩壊、そして人々の心の中に残された傷などだ。このビデオは、戦争の傷あとから立ち直ろうとする市民たちのドキュメンタリーである。 (国際連合広報センター)	○	
569	水平社博物館		人権全般	館内案内ビデオ		
570 -1 570 -2	私自身を見てください 固定観念・ステレオタイプ	27分	人権全般	人権教育・啓発推進法が2001年12月6日に公布・施行された。学校・地域、職場、家庭などあらゆるところで人権教育・啓発活動を推進し、人権文化を育てることが課題となっている。しかし、私たちの意識や暮らしの中に固定観念や偏見が存在し、人権侵害の土壌となっている。このビデオは、固定観念・偏見を切り口に人権問題を総合的系統的に学習するものである。		
571	美しいメッセージ	27分	部落差別	テーマは、心のネットワーク。 10代後半を始め、若者たちの心の喪失が言われて久しくなる。だが、果たして彼らは本当に心を閉ざしているのか。		
572	何だろう？ 自分らしい生き方って 男女平等を考える	17分	男女共同参画	もしも男女の役割を逆転したら、という状況を描くなど、男らしさ、女らしさという枠にとらわれない自分らしさについて考えることができる。		
573	いのち輝いて	30分	障害者の人権	障害や偏見に屈することなく、明るく前向きに生きている人々の姿をドキュメントし、障害者への理解を呼びかける。		
574	体験から学ぶ 心のふれあい	19分	障害者の人権	青年がボランティアに対してどのように取り組んでいるのかを具体的に見ていく。彼らの姿からは、他人に何かを「してあげる」構えではなく、ただ「手を伸べたい」との思いで自然にやっていること、さらに活動を通して自分自身が「得ているもの」の大切さ、尊さを知った喜びが伝わってくる。		
575	障害者の心	20分	障害者の人権	健常者との接し方や社会生活の中で感じる様々な問題点について、障害を持つ人が自らの視点で語っていく。私たちが気づきにくい障害者の思いを理解し、接し方や手助けのあり方を学んでいく。		
576	おじやる丸 ちっちゃいものの 大きなちから	11分	人権全般	「ちっちゃいものクラブ」の仲間たちとおじやる丸が、月光町で助け合いの大切さを学んでいくアニメ。		○
577	忍たま乱太郎の がんばるしかないさ ①よいと思うことを おこなう	10分	人権全般	野外学習で公園に出かけた忍たま三人組が、困っている人を助けたり、行列でのマナー、ゴミ捨てのルールなどを体験しながら学んでいく。		○

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
578	忍たま乱太郎の がんばるしかないさ ②あたたかい心で しんせつにする	10分	人権全般	漁船から魚を受け取るというお使いに出發した忍たま三人組は、道中、老女や少年と出会い、あたたかい心遣いや、親切を学んでいく。		○
579	忍たま乱太郎の がんばるしかないさ ③きまりを守って 協力しあう	10分	人権全般	約束事を忘れて、自分勝手に行動してしまう忍たま三人組。食事当番となった日、とんだ失敗をしてしまうが、仲間たちの温かい協力で、おいしいカレーが完成する。		○
580	もう一人の私 個人情報の保護	27分	個人情報保護	私たちの暮らしの中の身近なプライバシー問題を、ドラマと解説部の2部構成で提起していく。		
581	ハンセン病 剥奪された人権	25分	ハンセン病 回復者の人権	現在も国立のハンセン病療養所に暮らす人々、園長及び関係者の証言を取材し、ハンセン病隔離の不幸な歴史と現在の状況を描いている。そして、現代に生きる私たちが、今、考えなければならない人権を問う。		
582	琴美の決意 ～差別なき未来に 向かって～	37分	部落差別	琴美さんには、1歳6ヶ月になる男の子がいる。夫の太郎さんと共に、働きながら子育てに懸命の毎日を送っている。琴美さんの両親は、家族の猛反対の中で結婚した。今も母の生家とは断絶したまま。中学生の時に差別文書事件を経験し、付き合いたいと思った人に受け入れてもらえなかった経験を持つ琴美さん。「差別をなくすには、差別を受けた側が訴えていくしかない。」琴美さんは、わが子のためにもと、勇気を持って自分の思いを語る。		
583	洪染一揆 —明日に架ける虹— (字幕入り)	30分	部落差別	岡山県における歴史的事実である洪染一揆をアニメーション化したもの。洪染一揆は、江戸時代の身分制度の中で、服装などにまで加えられようとした差別施策に対して、人々が団結して立ち上がり、犠牲を払いながらも、人間としての誇りをかけた要求を貫いて成功させた。		○
584	洪染一揆 学習教材版 (字幕入り)	15分	部落差別	人間としての誇りに命をかけた人々の一揆の顛末を、少年の視点から分かりやすく描いた時代劇アニメーション映画。		○
585	人権ショートストーリー 山本家の場合	13分	人権全般	私たちは、日頃、気づかないままに人を傷つけていることがある。人権ショートストーリー「山本家の場合」で振り返ってみよう。 ①男女平等の日 ②仏滅鬼門 ③縁談と釣書 ④親子の友情		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
586	なっちゃんの 赤いてぶくろ	18分	反戦非核平和	昭和20年8月6日、広島。原爆の光に焼かれた、なっちゃんは長い歳月をかけ、少女のまま、一児の母になった親友としちゃんと再会した。アニメを通して戦争や原爆の悲惨さを訴え、親子で平和の尊さを考える。	○	○
587	日本列島と朝鮮半島	31分	人権全般	日本は古代から文化・政治・技術等の発展に朝鮮半島の強い影響を受けて来た。秀吉の侵略、明治以降の植民地化という出来事があったが、友好の歴史は長い。その歴史を顧みながら、基本的人権が尊重される国際社会を築き上げる必要性を訴える。		
588	夢の約束	53分	部落差別	飛びだそうとしているのに立ちすくむ若者たち。そんな彼らにも出会いがあり、愛が芽生える。自分らしく誇りをもって生きるには…。いま音も心もひとつに合わせて果たす夢の約束。		
589	差別事件が 問いかけるもの —実効ある 人権救済制度の実現を—	13分	部落差別	多くの人が「差別」に苦しんできた。あらゆる時代、あらゆる国にさまざまな「差別」が存在してきた。黙って耐えた人も、怒りに燃えて立ち上がった人も思いは同じはずだった。「いのち」のどこに差があるのだろうか」		
590	21世紀の福祉のまちづくり ④誰もが使いやすい道具	20分	ユニバーサル 社会	自動車や衣料、その他さまざまな日用品など、ユニバーサルデザインの考え方に基づいたものづくりにとりくんでいるさまざまな企業を紹介。関係者のインタビューを交えながら、「福祉のまちづくり」に必要なユニバーサルデザインについて考えながらその理想的な姿を提案。また、情報のユニバーサルデザインとして、わかりやすく、誰もが使いやすいホームページ「絆生きネット」(金沢市)を紹介。		
591	少子高齢社会への対応 私たちに何ができるか	20分	高齢者の人権	少子高齢社会を迎える中、私たちはどのような対策がとれるのか。少子化と高齢化に分けて、取材を交えながら対策を考える。高齢者や働く女性が生き生きと暮らしていく社会を提起。		
592	孤立していませんか あなたの子育て ひろげよう地域の子育てサポート	26分	女性の人権	豊かな子育て環境の回復をめざす「子育てサポーター」の活動例をはじめ、母親が独りで閉じこもらず、地域のネットワークの中で子育てができるような環境づくりを考える。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
593	心のメガネ 曇ってませんか？	20分	人権全般	日常生活の中にみられるいくつかの事例をドラマ、影絵による小説を通じて紹介し、コメンテーター石井めぐみさんの解説で効果的に構成。		
594	八人は考えた	30分	部落差別	ある職場に差別事件が起きた。その事件を契機に、差別された青年の同僚や上司たち八人でもたれた会議の過程を、同時進行形でみてゆくことを通じ、職場の啓発がどうあるべきか。		
595	どんぐりの家	110分	障害者の人権	聴覚障害に加え、知的障害や精神障害を合わせ持つという重いハンディをせおった子どもたちの成長を願い、苦しみながらも歩んでいく両親や家族、それを支える人々のひたむきな姿、そこに流れるヒューマンイズムと協同の精神は、現代社会の人間の生き方、子育てや教育のあり方を見つめ直し、福祉の原点を問いかける。		
596	女性が身を守るために ストーカー、DVなど… その事例と対策	30分	男女共同参画	犯罪から身を守るには、正しい防犯知識を持つことが大切である。ストーカー犯罪を中心に、女性が被害者になる犯罪をいくつか取り上げ、犯罪事例をドラマで再現。そしてスタジオにタレントの山口もえさんをゲストに迎え、キャスターの生島ヒロシさん、大川慶子さん、白川千秋弁護士が、犯罪事例に対する対策を解説していく。		
597	「私」のない私 同調と傍観	30分	人権全般	人権侵害に気づいているのに行動できない私。行動化を妨げている同調と傍観について、ドラマと解説部の2部構成で問題提起していく。人権研修やワークショップでの活用にも最適なビデオ。		
598	この街で暮したい —外国人の人権を考える	32分	多文化共生	近年、様々な国からやってきた外国人が私たちの町で暮らすようになった。しかし、言葉や宗教、文化や価値観などの違いから、様々な人権問題が生まれている。今後、ますます国際化が進む中で、日本人と外国人がお互いに違いを認めあって、共に生きていくことが求められている。この作品では、入居拒否の例をもとに外国人の人権について考える。		
599	えせ同和行為排除のために	30分	部落差別	ある日、会社に突然送られてきた同和問題に関する書籍。購入を強要され、思い悩む主任の神山。しかし法務局で人権擁護委員に相談した神山は、えせ同和行為への対応を身につけ、毅然とした態度で臨む。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
600	風よ雲よ伝えてよ HIV/AIDSと共に生きる	38分	教育	AIDSを発症したことで職場を追われながらも、「今が充実している」と語る“じやん”。同性愛者であること、感染者であることを公表し、当事者の立場から問題提起する大石敏寛さん。そんな人たちの思いや活動を紹介し、HIV/AIDSと共に生きる社会について考える。		
601	いまじん -多民族・多文化共生への道-	24分	多文化共生	外国人の直面する困難や人権侵害を直接訴えるというよりは、それを乗り越えようとする努力、人権を守り共生社会を築くためのさまざまな取り組みにスポットをあてる。「どのような努力が実際になされているか」を知り、日本社会がほんとうの「多民族・多文化共生」の社会になるために何が必要かを考える。		
602	盲導犬クイールの一生	25分	障害者の人権	盲導犬クイールの一生を通して、その人たちとのふれあい、パートナーとの心の通じ合いの記録。 「盲導犬クイールの一生」のアニメ化。		
603	クロがいた夏	80分	反戦非核平和	ある日伸子は、カラスに襲われている親子のネコに出会います。思わず助けにはいったのですが、お母さんネコは死んでしまいました。子ネコを連れ帰った伸子ですが、お父さんは許してくれません。でも伸子には、子ネコを捨てることができません。子ネコのお母さんから預かった生命なのですから。やっとお父さんが飼うことを認めてくれたからは、もっと大変でした。なにしろ戦争中だったので人間の食べるものさえ入りにくい時代だったのです。クロと名付けた子ネコのおかげで家族の毎日は、それまでの2倍、3倍にも楽しい毎日になりました。	○	
604	そっとしておけば… 寝た子を起こすなという考え方	36分	部落差別	「そっとしておけば自然と差別がなくなる」という考え方は、根強く存在しています。部落問題の解決にとって、古くて新しい課題です。考えること、話し合うことを大切にしたい人権研修やワークショップでの活用にも最適な新しいタイプの教材です。		
605	学び座 ソーランの歌が聞こえる	102分	子どもの人権	昭和60年代。当時、校内暴力で「日本一荒れた学校」といわれた中学校が北海道稚内市にあった。校長は、教師神崎と二人で非行に立ち向かおうとする。しかし、その神崎さえも非行グループから集団暴行を受けてしまう。恐喝されていた子の親たちは、非行グループの親たちの家に押しかけて衝突し、大人同士までも険悪になる。さらにいじめられっ子グループが集団で学校を抜け出して神社の社に立てこもり、父母、教師たちに悲痛な抗議をする。ついに、校長以下教師全員が父母たちに学校再建のため、街ぐるみの協力要請をする。一方、神崎は郷土芸能部の生徒達に、地域文化を理解させようとソーラン節を勧めたが、生徒たちのノリは悪い。ところが、現代風にアレンジされたソーラン節の歌を知ると、生徒たちは興味を示し始める…。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
606	きいちゃん 私、生まれてきてよかった！	21分	障害者の人権	養護学校に赴任した山元先生は、車椅子で生活するきいちゃんに出会う。彼女は小さい頃に高熱を出し、手足を思うように動かせないでいた。姉の結婚式に心躍らせるきいちゃんだったが、母親に式の欠席を勧められ「私のことを皆に知られたくないんだ。生まれてこなきゃよかった」と大きく傷つく。一人で泣くきいちゃんに山元先生は、手作りの浴衣をプレゼントすることを提案する。		
607	生きてます、15歳。	22分	障害者の人権	井上美由紀さんは、未熟児網膜症のため幼くして失明してしまう。その美由紀さんのお母さんとの心の交流や自分自身の成長を描く。美由紀さんのお母さんは、美由紀さんの自立を思い厳しく育てる。美由紀さんは、お母さんに反発しながらも母との深い愛情を育む。甘やかす愛情ではなく、真正面から子どもと向き合う姿は、親と子のあり方を問い直すアニメ。		○
608	プレゼント	17分	いじめ問題	小学4年生の綾香は、同級生の美由紀の誕生日に手作りの写真立てをプレゼントする。それは、美由紀のことを思っで作ったプレゼントであったが、美由紀の気に入るものではなかった。腹をたてた美由紀は、それから綾香にいじわるを始める。美由紀がいじわるをするようになってから、それまで仲の良かった茜や恵まで綾香を避けるようになり、やがてクラス中が綾香を仲間はずれにするようになった。ただひとり、クラスで孤立している麻里だけが綾香をかばったが、ある出来事をきっかけに、綾香は学校を休んでしまうアニメ。		○
609	犯罪被害者の人権を守るために	33分	犯罪被害者等の人権	犯罪被害者やその家族の人権の課題が、社会的に重要な課題となっている。被害者の現状を広く伝え、人権について身近な問題として考える。		
610	職人の技 部落の生活を支えた仕事	100分	部落差別	部落の生活を支えたさまざまな産業・仕事に長年たずさわってきた職人が、仕事の中で身につけた技をみるとともに、語りを通して生活と部落産業について学ぶ。 ① プラシづくり ② 伸線業 ③ 三味線皮づくり ④ グローブづくり ⑤ ちりはたきづくり ⑥ 箆づくり		
611	根絶！夫からの暴力 あなたは悩んでいませんか？	30分	女性の人権	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律が平成13年度に制定された。このビデオは、夫の暴力を受けている女性のドラマ形式になっており、どのように対処したらいいのか解説している。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
612	ハンセン病を正しく理解するために①人間回復の橋、心のかけ橋となれ	29分	ハンセン病回復者の人権	ハンセン病についての正しい知識がないため、患者や元患者の人権を著しく侵害してきた歴史がある。長島愛生園や邑久光明園の入園者たちが一世紀にわたり苦しめられてきた隔離政策の過ちを語る。アニメとドキュメンタリー		○
613	ハンセン病を正しく理解するために②ハンセン病療養所語り部証言集	157分	ハンセン病回復者の人権	ハンセン病についての正しい知識がないため、患者や元患者の人権を著しく侵害してきた歴史がある。長島愛生園や邑久光明園の入園者たちが一世紀にわたり苦しめられてきた隔離政策の過ちを語る。ハンセン病療養所の長島愛生園及び邑久光明園の語り部証言集		
614	人として生きる長島の一年	21分	ハンセン病回復者の人権	「こんな小さな島で生涯を生きるのは、どんなことだろうか。人の生きざまの答えは出ない…」と語る、ハンセン病療養所で暮らす高齢者のひとり。社会の営みから離れた島の春、夏、秋、冬に寄り添い生きる人々の姿に迫るドキュメント。		
615	ぬくもりのまち羽曳野市 向野	17分	部落差別	地域の6割近い世帯が食肉産業に従事するまち向野。食肉産業に従事する人々への差別が今なおある。肉を食べる人は差別されないのに、肉をつくる人が差別を受けている。人間はあらゆる命をもらって生きている。そんな温かい向野。		
616	いのちつながれ向野の心と志	14分	部落差別	人間はいろいろな命をもらって生きている。だからこそ、人は食事のたびに「いただきます」と、いのちに感謝する。いのちつながれ、それが向野の心と志。		
617	広がる未来！私が選ぶチャレンジする女性たち	29分	男女共同参画	女性としてどんな仕事ができるのだろうか、自分らしい生き方ってなんだろう？そんな未来に対する漠然とした不安を抱いたある高校のパソコンサークルの仲間3人は、自分たちがあこがれる生き方をしている女性5人を探して取材し、ホームページを作っていく。		
618	わんわん村のワン太郎一家の休日の出来事	17分	人権全般	4人家族のワン太郎一家。基本的生活習慣を大切にしつつ、愛情豊かに子どもを育てる家族の物語。そんな家族の休日に、ハプニングが起きる。それらをとおして家族の絆を描く。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
619	書きたい・伝えたい 識字活動は今	50分	識字問題	2003年に始まった「国連識字の10年」を機に、識字によって生きる力を得ていく人々取材したドキュメント。 NHK		
620	ネットワークで防ぐ 子どもの虐待	25分	子ども虐待	子どもへの虐待、その深刻は地域住民の結びつきの崩壊と無縁ではない。人と人が互いに支え合う、そんな地域づくりが求められている。		
621	子ども虐待 第1巻 子ども虐待を理解するために	30分	子ども虐待	「子ども虐待」とはどのようなものなのか、また子どもを虐待から守るためにはどのように対応したらよいのかを開設する。		
622	子ども虐待 第2巻 早期発見と初期対応	30分	子ども虐待	「子ども虐待」を発見したとき、どのように対応したらよいのかを具体的に見ていく。		
623	ハッピーバースデー 命かがやく瞬間	80分	子ども虐待	アニメ。親からの精神的虐待によって、心と身体に傷を負った少女が、祖父母の励ましによって、癒され、人間への信頼と自らの生きる力を育んでいく。同時に重度の障害をもつ少女とのふれあいを通して、生きることの素晴らしさを学んでいく。		○
624	私たちの人権宣言 転校生はおばあちゃん!?	50分	部落差別	中学2年生に転校してきた74歳のウメさん。なかなか打ちとけられなかった子どもたちだが、学校を休んだウメさんから、戦争時代の辛い体験と「勉強したい」夢の半ばでなくなった友人の話を聞きます。「どうしたら人権侵害はなくなるんだろう」子どもたちはあることを思いつきます。		
625	見えないライン	55分	人権全般	差別は心の問題？ 心に宿る差別を理性で抑える… そうすれば社会から差別がなくなる？ このような命題への疑問をもとに、現実の社会がもつ矛盾を「学歴」「階層」「不平等」をキーワードにして構成されています。 (ドラマ&インタビュー)		
626	あなたを応援します ～いつでもどこでも 誰でもチャレンジ～	40分	男女共同参画	女性の能力が十分にいかされていない現在、女性がチャレンジすることによって社会に新たな活力が生まれます。再就職にチャレンジして起業した人、子育ての経験を活かして起業した人など、いきいきと活躍する女性達が登場し、力強いメッセージを送ってくれます。		
627	ステップ	54分	障害者の人権	ビジネスホテルの客室係として働く事になった障害のある八重は、なかなか仕事が覚えられず、トラブルも…。しかし、八重が自分の生き方を見つけていく中、まわりの人びとが八重の障害について正しく理解していきます。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
628	元気に再チャレンジ！ ～キラキラしている 女性たち～	25分	男女共同参画	家事と育児の毎日から、思い立って求職活動を始めるが不採用の主人公。「再就職支援セミナー」に参加して再チャレンジをめざすなかが大勢いることを知り、勇気づけられます。再び求職活動に取り組む主人公だが…。 (ドラマ&インタビュー)		
629	チャレンジストーリー ～まちづくりにかける 元気な女性たち～	39分	男女共同参画	滋賀県NPO法人「びいめーる企画室」、熊本県「風の会」、京都府NPO法人「舞鶴市女性センターネットワークの会」それぞれの地域でまちづくりにかける元気な女性たちの姿が紹介されています。		
630	夢、空高く (字幕入り)	41分	部落差別	両親の期待からストレスを感じ、いじめのなかまに加わっている主人公真一は、インターネットの「心の相談室」の”グリーンさん”とメール交換をしていました。		
631	この街で一緒に ～あなたへのメッセージ～	42分	障害者の人権	大学の非常勤講師として教壇に立つ視覚障害者、相談活動やラジオのDJで活躍する精神科医療からの生還者、医療事故による車いすの生活ながらいろいろな出会いを繰り返す障害者、知的障害者が酪農作業に従事している植村牧場の青年たち。障害者からの”あなたへのメッセージ”です。		
632	今でも部落差別はあるの ですか？ マイナスイメージの刷り込み	38分	部落差別	同和対策事業に関する特別法が失効し、一般施策の中で同和問題の解決を図る時代になりました。環境改善により差別現象が見えにくくなり、特別措置法失効のイメージと結びついて「差別がなくなっているのではないか」という誤解を招いているようです。部落差別が誰から、どのように伝播していくのか。部落差別を温存してきた社会システムとそれを支えてきたサイクルを考えあう問題提起型ビデオ教材です。		
633	私の好きなまち	35分	部落差別	故郷へUターンしてきた家族のまわりで、言葉によるいじめ、同和地区に対する誤った考え、結婚に対する身元調査など「人権」に関わる問題が…。同和問題を今日の視点から見つめ直し、人権文化に満ちた差別のない共生社会づくりを考えます。 (ドラマ)		
634	清ら島沖縄 ～摩文仁からのメッセージ～	30分	反戦非核平和	沖縄の歴史と文化・沖縄戦の悲劇・摩文仁からのメッセージ 平和を願う心・現代そして未来への4部で構成。	○	
635	被爆の爪跡 ～原爆被害の概要～	10分	反戦非核平和	原爆投下前の広島、広島への原爆投下、長崎への原爆投下、原爆被害、世界の核兵器の状況。	○	
636	よーいドン！	18分	いじめ問題	5年1組のなかまが、「30人31脚」の取り組みを通して、友だちの違いを理解し、その違いを排除するのではなく受容していく「共生」の素晴らしさに気づいていきます。33人全員で取り組んだその成果は、優勝よりも大きな充実感・達成感をもたらします。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	アニメ
637 -1	しんちゃん さんりんしゃ	24分	反戦非核平和	戦争で食べるものもないとき、伸ちゃんにとって三輪車は宝物でした。伸ちゃんはどんな夢を描いていたのでしょうか。広島原爆資料館に残されている赤錆びた三輪車にまつわるお話をもとにしています。 (アニメ)	○	○
637 -2						
637 -3						
637 -4						
638 -1	伸ちゃんの三輪車 (ビデオ絵本)	20分	反戦非核平和	「しんちゃんさんりんしゃ」のビデオ絵本バージョン。伸ちゃんが三輪車を手にしてから、ヒロシマ原爆を経て、資料館に展示されるまでの経過を描いています。	○	
638 -2						
638 -3						
639	千夏のおくりもの	54分	子ども・女性 の人権	子どもの率直な疑問をきっかけに、自らが無意識のうちに持っている「世間の常識」や「偏見」を問い直していきます。改めて子どもや女性の人権問題について正しい理解を深める内容です。		
640	ソーテ サワサワ ～人間の価値はみな同じ～	34分	多文化共生	タンザニア出身のフィデアさんは、結婚後、長野県で暮らし始めて7年。一緒に生活する中で受け入れていった人々と、一方で外国出身ということだけで排除した人々。「ソーテ・サワサワ＝私たちみな同じ、みないっしょ」フィデアさんは願いを込めてこう語ります。		
641	ワーク・ライフ・バランス ～働きがいのある職場と 生き生きとした暮らし～	27分	男女共同参画	多様化する生活スタイルや働き方に対する新たな取り組みが始まっています。仕事生活の調和を図るために、ワーク・ライフ・バランスを推進する組織や個人の取り組みを紹介します。		
642	「部落の心を伝えたい」 ビデオシリーズ9 私からはじまる人権	27分	人権全般	(財)大阪府人権協会の人権啓発部長である柴原浩嗣さん、大学で人権問題の講座を担当されている宮前千雅子さんから、身近な生活の場での「私からはじまる人権」の実践を語りかけていただきます。		
643	部落の歴史 (中世～江戸時代) ～差別の源流を探る～	27分	部落差別	法期限後の同和行政に対する問題点が指摘されている現在こそ、「なぜ、部落という地域があるのか」「なぜ、部落が差別されているのか」を正しく理解する必要があります。新しい部落史像を多くの人と共有するためのビデオです。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
644	部落の歴史 (明治～現代) ～近代化が存続させた差別～	26分	部落差別	「賤民廃止例」いわゆる「解放令」の後も、多くの被差別部落の人びとは就職差別などにより企業から排除されてきました。不安定な雇用の下で低賃金の重労働を強いられ、スラム化していった部落の様子、そこから立ち上がってきた運動の歴史を学びます。		
645	おおさか若者就労支援機構 若者自立塾 NHK	45分	人権全般	「若年無業者・ニート」の課題を『おおさか若者就労支援機構』の取り組みから学びます。 part1. にっぽんの現場「ニートからの脱出」 part2. ETV特集「僕たちだって働きたい」		
646	桃色のクレヨン	28分	障害者の人権	いとこの雪ちゃんと8年ぶりに再会する美奈子。雪に内的障害があることを知り、とまどいながらも雪の優しさにふれ、様々なことに気付いていきます。 (アニメーション)		○
647	デートDV -相手を尊重する関係をつくる-	30分	男女共同参画	若者を中心とした「デートDV」についての社会的関心が高まっています。具体的事例を示しながら、クラスやグループで話し合うための素材として活用できます。		
648	もっと伝えたい！もっと広げたい！ 神経・筋難病療養者の コミュニケーション	35分	障害者の人権	在宅で療養されている筋萎縮性側索硬化症（ALS）の方や脊髄小脳変性症及び進行性筋ジストロフィー症の療養者を訪ね、意思伝達、対応、支援の実際について考えます。		
649	知的障害者の雇用への道 ～歩みはじめた 医療現場の実践から～	27分	障害者の人権	障害者雇用が困難と思われてきた医療の現場において、ある病院の仕事づくりから雇用まで、一貫した就労支援を記録。		
650	ひまわりのように	42分	いじめ問題	小学生高学年～一般向けアニメ作品。 リストラされた父がうつ病になり、やがては自殺未遂を起こす。クラスでそのことが噂となり、偏見の対象となる。家族は様々な困難に直面しながらも、周囲の支えにより絆を深めていく。		○
651	メンタルヘルスと人権 ～あなたの心の声を 聞いていますか～	30分	ハラスメント	ある商品製造会社で働く30歳の塚。無遅刻無欠勤だった彼が日々の過剰な業務とパワハラにより、うつ病へ。彼を取り巻く人々と当事者本人の視点から考える問題提起型ドラマ。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
652	人権感覚のアンテナって？ ～人権侵害・差別が みえてくる～	39分	人権全般	主人公は、会社の人権啓発担当者に配属されました。 関心を持って考えなければ人権侵害・差別は見えてこないという社会の無関心という落とし穴に気づいていきます。		
653	紡ぎだす未来 ～共に生きる～	35分	人権全般	被差別部落出身者、在日コリアン…。 身近にいるかもしれない被差別当事者の日々の想いをドラマで描きました。		
654	パワー・ハラスメントと人権 —見直そう、 職場と家庭の人間関係	43分	ハラスメント	職場において行われる精神的な暴力であるパワハラを家族との関係や影響も含めて、被害者と加害者双方の視点から描いた研修ビデオ。		
655	「部落の心を伝えたい」 ビデオシリーズ⑪ あすなろを生きる	26分	部落差別	40年以上も続く福岡の「あすなろ解放学級」 今も地区内外から大勢の人たちが集まる。代表の野上早苗さんが語る、一人からはじまる解放運動とは。		
656	見上げた青い空	34分	いじめ問題	ネット時代の巧妙かつ残酷ないじめの現実。いじめられる側もいじめる側も苦しんでいる。「いじめ」の本質を直視し、考えていくきっかけになることを意図して作成された。 中学校、青年向け。		
657	夕映えのみち	38分	インターネットと人権	もし、わが子がインターネットを使って他人の人権を侵したら、逆にわが子がインターネットによりいじめにあったら、「あなたなら、どうしますか」。私たちに問いかけるドラマです。		
658	家族からひきはなされて みんなで考えよう ハンセン病問題	19分	ハンセン病 回復者の人権	ハンセン病療養所には、多くの子どもたちがいました。 強制隔離をうたった「らい予防法」は、子どもにも容赦なく適用されました。この事実を歴史と証言から学ぶ教材です。		
659	人権を行動する —その時あなたはどうしますか？—	25分	人権全般	「セクシュアル・ハラスメント」 「個人情報の保護」 「部落差別」 3 ケース(ドラマ)のオムニバス。 気づきと行動が一体となった時、「人権」が自分のものになることを学習する。		

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	7-メ
660	こころの応援歌 親子で育む 「素晴らしき思春期」	26分	教育	「思春期」をキーワードとして、専門家からのアドバイス、子ども自身からの声など子育てのヒントが盛り込まれた思春期の子どもを持つ親たちへ向けた家庭教育ビデオです。		
661	アシスタントドッグを 知ってください。 心のバリアフリー 社会のバリアフリー	24分	障害者の人権	聴導犬・介助犬・盲導犬といった身体障害者補助犬法に認定されたアシスタントドッグのことを学ぶことで、心のバリアフリー・社会のバリアフリーとは何かと考える啓発ビデオとなっています。		
662 -1	日常の人権Ⅰ —気づきから行動へ— ・女性の人権 ・子どもの人権 ・高齢者の人権	23分	人権全般	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げます。人々の心にある偏見をドラマで描き、また差別や偏見に苦しむ人々の心の痛みをドキュメンタリーで伝えます。人権について多様な角度から考えることができる作品です。女性(7分)、子ども(7分)、高齢者(7分)で構成され、いずれも虐待について描かれています。		
662 -2						
663 -1	日常の人権Ⅱ —気づきから行動へ— ・外国人の人権 ・障がい者の人権 ・部落差別 ・インターネットでの人権障害	23分	人権全般	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げます。人々の心にある偏見をドラマで描き、また差別や偏見に苦しむ人々の心の痛みをドキュメンタリーで伝えます。人権について多様な角度から考えることができる作品です。外国人(5分)、障がい者(8分)、部落差別(5分)、インターネット(4分)で構成されています。		
663 -2						
664	えっ！これも人権？ —4コマ劇場より— (字幕スーパー入り)	30分	人権全般	日常生活のふとした出来事などを例に挙げ、「なるほどこれも人権問題なんだ」と、その大切さに気づき人権は決して難しいものではないということを4コママンガと実写で分かりやすく描いた作品です。		
665	さとうきび畑	11分	反戦非核平和	歌詞のイメージがアニメーションで流れます。森山良子の歌声をききながら、情景を思い浮かべ、平和について考えましょう。	○	○
666	子どもは宝やで！ —子育て・親育ち—	29分	教育	大阪府教育委員会が企画・制作を行った「子育てと親育ち」についての作品となっています。		
667	火の鳥と出会う旅	15分	反戦非核平和	立命館大学 国際平和ミュージアムの1Fには、手塚治虫氏の「火の鳥」が描かれた壁画が展示されています。手塚氏が「火の鳥に」にこめた恒久平和の願いとミュージアムの理念の中に共通したものであるからです。ミュージアムを旅し、平和の大切さを考えましょう。	○	

番号	タイトル	時間	テーマ	概要	平和	テーマ
668	「部落の心を伝えたい」 ビデオシリーズ12 若い力は今	30分	部落差別	吉岡さんは10代の時、職場で差別を受けました。部落差別について何も知らない自分を見つめ直すことから、吉岡さんの解放運動は始まった。相手を思いやる心を育てることが人権教育の基本と信じ、若さあふれるエネルギッシュな講演で今日も人びとを元気づけています。		
669	きみがたいせつ 子どもオンブズパーソン からのメッセージ	35分	教育	子どもオンブズパーソンは、子どもを擁護し代弁する公的第三者機関です。川西市で誕生した子どもオンブズパーソンの活動のようすを伝えます。		
670	アイムヒア 僕はここにいる	54分	障害者の人権	広汎性発達障害の主人公が初めて就職した会社で必要とされていないことを苦に退職し、自分の特性と困難を知ったうえで大好きなバイクに関する店に就職し、自分の特性を公表して仲間から協力を得て自立していく。		